

第14回海洋開発シンポジウム

▶1989年6月22日(木)、23日(金)◀

1. 期 日：1989年6月22日(木)、23日(金)の2日間
2. 場 所：土木学会会館図書館講堂、5号会議室/JR「四谷駅」下車徒歩5分、外濠公園内
3. 主 催：土木学会 (担当 海洋開発委員会)
4. 論 文 集：当日会場で実費で販売致します (価格未定)
5. 参 加 方 法：自由参加 (当日会場へ直接ご来場下さい。参加費は無料です)
6. プログラム：

第1日目(6月22日(木)) 第一会場(講堂)

- 10:10~10:20 開会挨拶 海洋開発委員会委員長 酒匂敏次
- 10:20~11:00 (波浪エネルギー)
- (1) 波力発電ケーソン防波堤を用いた波エネルギー利用システム実証試験
横浜国立大学 合田良実, 運輸省第一港湾建設局 辻垣武彦・干山善幸・島田知明
東北大学 ○田中重人・澤本正樹, 東北電力 渡部國也
- (2) 密閉型波力発電ケーソンの水理特性
- 11:00~11:10 休 憩
- 11:10~12:10 (海 水)
- (3) 湾内結水に関する現地調査について 北海道開発局開発土木研究所 ○遠藤仁彦・梅沢信敏・谷野賢二・時川和夫
- (4) 寒冷地における有限沿岸域の結水防止対策に関する一考察
北海道東海大学 ○泉 冽・村木義男, 北海道大学 小野敏行・佐伯 浩
岩手大学 平山健一・堺 茂樹・笹本 誠・○前田智春・伊藤正博
- (5) 傾斜構造物による氷板の破壊パターンについて
- 12:10~13:10 昼 食・休 憩
- 13:10~14:10 (構造物, 浮体)
- (6) 円錐脚型多脚水海構造物に作用する水過重の要素試験 石川重播磨重工業 ○加藤一行・岸本弘晴・三田重雄
- (7) 釜石港湾口防波堤大型台形ケーソンの設計 運輸省第二港湾建設局 森 好生・○池上正春・笹山 博・野上富治
- (8) 浮体式係船岸の建設可能性について 運輸省第五港湾建設局 外山進一・○小日山 定・佐藤 誠
- 14:10~14:20 休 憩
- 14:20~15:20 (浮体, 構造物)
- (9) 有脚浮揚式係船岸の開発について(第一報) 運輸省第四港湾建設局 門司剛至・○村山伊知郎・元野一生・高田直和
- (10) 浮揚式発電所の規則波による動揺特性 電力中央研究所水理部 ○池野正明・平口博丸
- (11) 大型フェリーの荒天時避泊に関する模型実験 運輸省港湾技術研究所 高山知司・○平石哲也・本城 智
- 15:20~15:30 休 憩
- 15:30~18:00 『特別講演』 ① 地球の温暖化と海面水位上昇について 気象庁気候変動対策室室長 古賀晴成
② 深海を探る 海洋科学技術センター 深海研究部部长 堀田 宏

第1日目(6月22日(木)) 第二会場(5号会議室)

- 10:20~11:00 (海底地質(1))
- (12) 音響を用いた低質調査の開発 日本大学 間庭愛信, 鹿児島大学 ○北村良介・中村和夫・城本一義, 東興建設 玉島 司
- (13) 海底地盤内の間隙水圧測定のためのフィルターの基本特性 舞鶴工業高専 前野賢彦, 共和電業 ○徳高啓二
- 11:00~11:10 休 憩
- 11:10~12:10 (海底地質(2))
- (14) 波浪による碎波帯海底地盤の有効応力ゼロ領域の発生 京都大学 酒井哲郎・間瀬 肇, 間組 服部明彦
- (15) 波浪による海底地盤中の応力変化に関する現地観測 運輸省港湾技術研究所 ○善 功企・山崎浩之・佐藤 泰
- (16) 波力による防波堤基礎地盤の沈下に関する研究
運輸省港湾技術研究所 ○山崎浩之・善 功企・加賀谷宏基・高橋重雄, 沿岸開発技術研究センター 鈴木博史・高木栄一
- 12:10~13:10 昼 食・休 憩
- 13:10~13:50 (海底地質(3))
- (17) 関西国際空港における埋立造成調査工事 関西国際空港 遠藤 博・○及川 研・天坂三明・井上文三
- (18) 軟弱地盤着底防波堤の開発について 運輸省第四港湾建設局 門司剛至・○村山伊知郎・元野一生・高田直和
- 13:50~14:00 休 憩
- 14:00~15:00 (材 料)
- (19) 漂砂による鋼管の摩耗に関する実験的研究 北海道大学 ○山下俊彦・佐伯 浩・浅川典敬, 新日本製鉄 佐藤光一・仮屋園義久
- (20) 砂を含んだ海水の移動による種々の高強度コンクリートの摩耗に関する研究
大成建設 伊藤喜栄・浅井有一郎, 北海道大学 佐々木佳文 ○後藤克人・佐伯 浩
- (21) 重力式港湾構造物に用いられるアスファルトマットの耐久性に関する調査研究
北海道開発局開発土木研究所 ○井元忠博・水野雄三・谷野賢二

第2日目(6月23日(金)) 第一会場(講堂)

- 10:00~11:00 (海岸計画)
- (22) 全国沿岸域の類型化と開発計画立案に際しての留意点の検討
建設省土木研究所 ○宇多高明・村井禎美, 部外研究員(フジタ工業) 武中信之

●海洋開発シンポジウムプログラム

- (23) 新潟海岸の保全および利用に係わる諸条件の検討
建設省土木研究所 宇多高明・○村井禎美, 部外研究員(フジタ工業) 武中 信之
- (24) 海岸利用・海岸保全面から見た駿河海岸の特性
建設省土木研究所 宇多高明・村井禎美, 部外研究員(大成建設) ○館 克彦
11:00~11:10 休憩
11:10~12:10 (海洋性レクリエーション)
- (25) 海洋性レクリエーションと海域制御構造物との関連性の検討
建設省土木研究所 ○前田 博・秋山千秋
- (26) 湘南海岸の沿岸域利用の現状と開発にかかる二、三の問題点
建設省土木研究所 宇多高明・村井禎美, 部外研究員(フジタ工業) ○武中 信之
関西大学 ○島田広昭・井上雅夫, 建設省近畿地方建設局 光田佳也
- (27) 淡輪人工海水浴場の追跡調査
12:10~13:10 昼食・休憩
13:10~14:10 (ウォーターフロント)
- (28) 地価価格の影響からみた港湾間の再開発順序
新国土開発研究所 金芳晴
- (29) ウォーター・フロント開発における水理学的計画手法に関する検討
運輸省港湾技術研究所 小舟治治
- (30) 港湾親水空間の再生—東京港お台場海浜公園の整備と調査事例
東京都 ○和野信市, 日本大学 寺中啓一郎, 新日本気象海洋 笠原 勉
- 14:10~14:20 休憩
14:20~15:20 (構想, 計画, 設計)
- (31) バインコーン型ミット保管構造物の構想と設計
東海大学 ○仲倉道雄・長崎作治, 田辺製作所 石川和男
- (32) 大阪港海底トンネルの計画及び設計
運輸省第三港湾建設局 ○柳生忠彦・高橋浩二
- (33) 尼崎港開門改良の計画と設計
運輸省第三港湾建設局 ○柳生忠雄・藤原辰彦
- 15:20~15:30 休憩
15:30~16:30 (親水, リモートセンシング)
- (34) 親水性防波堤の開発(和歌山港マリーナシティ)
運輸省第三港湾建設局 ○柳生忠彦・豊島照雄
- (35) リモートセンシングによる水質調査とその問題点
運輸省港湾技術研究所 ○村上和男・菅沼史典・宮原裕二
- (36) 水資源開発に向けた海洋湧出地下水のリモートセンシング調査
長崎大学 後藤恵之輔・○七条哲彰・桑原敏幸・藤田 徹, 近畿大学 森 正寿
- 16:30~17:10 (計画)
- (37) 漁港利用整備事業の計画について
漁港漁村建設技術研究所 大島 登・宇賀神義宣・○富田 宏
- (38) 砂浜高度利用型漁港(離岸型漁港)の整備について
漁港漁村建設技術研究所 大島 登・○宇賀神義宣
海洋開発委員会副委員長 原田 宏
- 17:10~17:15 閉会挨拶

第2日目(6月23日(金)) 第二会場(5号会議室)

- 10:00~11:00 (生態, 水質)
- (39) 内湾における快適空間創造への手がかり—海域の水質・底質・生物からみた環境づくり—
運輸省港湾技術研究所 ○堀江 毅, 横浜大学 合田良実, 運輸省港湾局 檜川 隆, シーブルーテクノロジー研究会 名取 眞
- (40) 東京湾奥における青潮の発生状況について
運輸省第二港湾建設局 片岡真二・布施裕幸・○小松 明
- (41) 大水深汚濁防止膜の最適敷設法に関する空気流模型実験
東京水産大学 ○加納 敬, 太陽工業 本城 豊・川本博文
- 11:00~11:10 休憩
11:10~12:10 (波浪)
- (42) 主成分分析による現地波の波群特性に関する研究
東北電力 奥野敏彦
- (43) 半球型底設魚礁の水理機能に関する研究
西松建設 西平福宏, 鳥取大学 ○松原雄平・野田英明
- (44) 集波用V字型堤の集波特性
東洋建設 ○小松英則, 徳島大学 中野 晋・三井 宏
- 12:10~13:10 昼食・休憩
13:10~14:10 (ウォーターフロント)
- (45) オフショアマリーナの実験的研究
東海大学 ○上羽謙司・長崎作治, 田辺製作所 石川和男
- (46) 開口部のある二重円筒ケーソンに作用する動水圧に関する模型振動実験
運輸省港湾技術研究所 ○上部達生・長田 信
- (47) 海洋環境下でのケーブルの自由振動解析について
大同工業大学 ○水沢富作・事口寿男, 福井工業高専 前島正彦
- 14:10~14:20 休憩
14:20~15:20 (波力)
- (48) 消波ブロック被覆堤の反射率に及ぼすスケール効果
電力中央研究所 柳山 勉
- (49) 直積消波ブロック堤の波力に関する実験的研究
北海道開発局 ○水野雄三・井元忠博・柳瀬知之・岸 哲也
- (50) ケーソンの滑動に関する実験的研究
明治ゴム化成 岡田寿夫・香川 隆・○岡田 亨, 三井造船 久室啓作
- 15:20~15:30 休憩
15:30~16:30 (波浪制御)
- (51) 防風柵による小水域風波の制御に関する実験的研究
北海道工業大学 ○村木義男, 北海道開発局 竹内政夫, 北海道大学 佐伯 浩
- (52) ステップ型天端を有する海域制御構造物の計画と越波制御機能について
日本大学 ○遠藤茂樹・落合 実・三浦 晃
- (53) 駿河海岸における新型離岸堤の建設とその後の追跡調査
建設省中部地方建設局 浦田健一・中村瑛佳・○大石英男・宇多高明・村井禎美

『懇親会』第1日目終了後『懇親会』を実施いたします, 講演者の方々, 他多数参加下さい。

期日:平成元年6月22日(木) 18時10分~/場所:土木学会土木図書館5号会議室/参加費:3,000円(当日会場で受付いたします)

第15回海洋開発シンポジウム

▶1990年6月21日(木), 22日(金)◀

1. 期 日: 1990年6月21日(木), 22日(金)の二日間
2. 会 場: 土木学会土木図書館講堂・5号室/JR「四谷駅」下車四谷口出口より徒歩5分, 外塚公園内
3. 主 催: 土木学会(担当 海洋開発委員会)
4. 論 文 集: 当日会場において実費で頒布いたします(定価未定).
5. 参加方法: 自由参加(当日会場へ直接ご来場下さい, 参加費は無料です)
6. プログラム:

第一日目[6月21日(木)] 第一会場(講堂)

- 9:30~9:40 開会挨拶 海洋開発委員会委員長 酒匂敏次
- 9:40~10:40 [沿岸域構想] 司会 樋口(水野)
- (1) 沿岸域利用から見た仙台湾海岸の特性 建設省土研 宇多高明・小俣 篤・○峯松麻成
 - (2) 徳島県沿岸域の開発の方向性に関する基礎的研究 徳島大学工業短期大学○村上仁士・細井由彦・上月康則
 - (3) 珊瑚礁海岸でのウォーターフロント利用と海岸保全 建設省土研 宇多高指
- 10:40~10:50 休憩
- 10:50~12:10 [リクリエーション, 生物] 司会 鹿田(脇)
- (4) リゾート開発に伴う水利用システムにおける海洋空間利用 熊本工業大学 橋村隆介
 - (5) 淡輪人工海水浴場の利用状況に関する現地調査 関西大学○島田広昭・井上雅夫, 大阪府 秋田雅俊, 兵庫県 上田英則, 奈良県 大井敏行, 建設省近畿地建 西條俊和, (株)タイエー 巽 俊也
 - (6) 有脚式離岸堤の魚礁効果に関する現地観測 建設省土研 宇多高明, 東洋建設(株) 松永博史
 - (7) 大型海藻アラメ・カズメ類の生育制限要因に関する現地調査 (財)電力中央研究所 寺脇利信
- 12:10~13:10 昼食・休憩
- 13:10~14:10 [リモートセンシング, 水質] 司会 山泉(横山)
- (8) 対馬暖流における冷水塊の衛星リモートセンシング 長崎大学○湯藤義文, 長崎大学 後藤恵之輔, 福岡県 三井田恒博
 - (9) 人工衛星データを用いたマングローブ林の状態評価 長崎大学○サム・ウォウトウゼン・後藤恵之輔・川原直樹・七條哲彰
 - (10) 大村湾の水質汚濁の遠隔監視 長崎大学○後藤恵之輔, 近畿大学 森 正寿, 復建調査設計(株) 後藤正孝, 日本道路公団 川内清明
- 14:10~14:20 休憩
- 14:20~15:20 [環境] 司会 酒井(近藤)
- (11) 沿岸海域総合管理のためのミチゲーション技術の開発—瀬戸内海における実験的研究— 通産省中国工業技術院○上嶋英機・田辺弘道・室田隆康・湯浅一郎・橋本英資・山崎宗広
 - (12) 東京湾奥部干潟水域に関する水域環境調査について 日本大学 寺中啓一郎, 東京都○和野信市, 三洋水路測量(株) 竹田洋一郎
 - (13) 人工環礁(海洋の空)の機構について 大阪府港湾局 ○赤井一昭, 摂南大学 上田伸三, 関西大学 和田安彦, 通産省中国工業技術院 上嶋英機
- 15:20~15:30 休憩
- 15:30~17:30 [特別セッション] 司会 酒匂(原田)
- 「21世紀の海洋開発(仮題)」海洋開発委員会調査研究活動報告

第一日目[6月21日(木)] 第二会場(5号会議室)

- 9:40~10:40 [高潮・波浪] 司会 佐伯(古賀)
- (14) レベルモデルを用いた東京湾の高潮計算 横浜国立大学○柴山知也・土岐道夫・岡安章夫
 - (15) 波浪推算における入力簡素化と計算時間の短縮に関する研究 東亜建設工業(株)○佐見 誠, 東京大学 磯部雅彦
 - (16) リーフ周辺の波浪・海浜流場の現地観測と数値シミュレーション (財)漁港漁村建設技術研究所○関本恒浩・清水琢三・杉本雅一・大島 登
- 10:40~10:50 休憩
- 10:50~12:10 [波浪, 外力] 司会 谷本(宇多)
- (17) 3次元波動場のグリーン関数の合動的な算定法とその波浪境界値問題への適用性 愛媛大学 中村孝幸
 - (18) 防波堤の直柱に作用する水平波力に関する実験的研究 運輸省第二港建○永井紀彦・守屋義一・木村克利, 日本港湾コンサルタント 野沢菊三郎

- (19) 砂地盤に打込まれる水平過重を受ける単杭構造物の挙動に関する実大載荷実験
大成建設(株)木内里美・松下基也・○高橋正美, NKK 建材センター 掛江正紀, NKK 鉄鋼研究所 崎総一朗・鈴木 操
- (20) 港内係船船舶に対する近接構造物の遮風効果把握のための実験的アプローチ
(財)沿岸開発技術研究センター 鈴木博史・釣谷 康, 三井造船(株)○井上浩男・松永栄一
- 12:10~13:10 昼食・休憩
- 13:10~14:10 [波浪制御(1)] 司会 田中(奥村)
- (21) H型スリット板式海域制御構造物(CALMOS)の水理特性
戸田建設(株)○佐藤敏文, 新日本製鉄(株) 高橋陽一, 建設省土研 宇多高明・小俣 篤
- (22) 大水深域における斜板堤の消波特性および波力低域に関する実験的検討
石川島播磨重工業(株) 山下誠也・○桜井清一・竹内浩一, 建設省土研 宇多高明・小俣 篤
- (23) ベッセル・ホーン型反射堤の集波特性 八千代エンジニアリング○金谷安洋, 徳島大学工学部 中野 晋・川村正司・三井 宏
- 14:10~14:20 休憩
- 14:20~15:20 [波浪制御(2)] 司会 鹿島(石井)
- (24) ステップ型天端を有する海域制御構造物の越波制御機能と反射特性について 日本大学○遠藤茂勝・落合 実・三浦 晃
- (25) L型消波防波堤の開発について 運輸省第四港建 小笠博昭・松本清次・村山伊知郎・甲斐正義
- (26) ドーム型防風構造物の小水域の風と風波におよぼす制御効果に関する実験的研究
北海道工業大学 ○村木義男, 北海道開発局開土研 竹内政夫, 北海道大学 佐伯 浩
- 第二日目〔6月22日(金)〕第一会場(講堂)
- 9:20~10:40 [材 料] 司会 古賀(酒匂)
- (27) カラーコンクリートの港湾構造物への適用性に関する基礎試験
運輸省港研 福手 勤・○山本邦夫,(株)住友セメント 渡辺夏也
- (28) 水中格点工法への重防食塗装鋼管杭の適用に関する研究
川崎製鉄(株)○村本幸春・金子忠男, 清水建設(株) 別所友宏, 東亜建設工業(株) 小城 了, 不動建設(株) 武藤雅俊
- (29) 砂を含んだ海水盤の移動による種々の建設材料の摩耗に関する研究
大成建設(株) 伊藤喜栄・浅井有一朗, 新日本製鉄(株) 佐藤光一, 北海道大学○後藤克人・佐伯 浩
- (30) ジャケットタイプ海洋構造物の着氷調査について 北海道開発局開土研○平沢充成・大村高史・谷野賢二・水野雄三・時川和夫
- 10:40~10:50 休憩
- 10:50~12:10 [氷 力] 司会 宇多(樋口)
- (31) 氷盤貫入試験における氷の破壊特性について
パシフィックコンサルタンツ(株) ○中澤直樹, USA CRREL Devinder S. Sodhi
- (32) 海水強度の非破壊試験方法による推定に関する実験的研究
北海道東海大学 泉 冽, 大成建設(株)○酒井雅史, 北海道大学 小野敏行・山下俊彦・佐伯 浩
- (33) 氷海域における防舷材に作用する氷力に関する研究
北海道大学○佐伯 浩・後藤克人, パシフィックコンサルタンツ(株) 中澤直樹,(株)西村組 大澤克幸
- (34) 浮氷盤に作用する環境力とその移動速度に関する研究
北海道開発局○北條統次, パシフィックコンサルタンツ(株) 中澤直樹・山崎一弘, 北海道大学 村木義男・佐伯 浩
- 12:10~13:10 昼食・休憩
- 13:10~14:10 [海底地盤の波浪 応答] 司会 奥村(鹿田)
- (35) 波圧の時間変動の前・後傾化による海底地盤の動的応答特性 愛媛大学 ○桑原久実, 高知大学 玉井佐一
- (36) 遠心力場における水面波の造波とその適用 京都大学防災研 関口秀雄
- (37) 現地波砕帯波浪による海底面近くの地盤挙動 ○京都大学 酒井哲郎・裏本 賢・筒瀬 肇
- 14:10~14:20 休憩
- 14:20~15:40 [構造物の沈下] 司会 原田(山県)
- (38) 緩傾斜護岸内の間隙水圧変動の測定 舞鶴工業高等専門学校 前野賢彦, 日本テトラポッド(株)○山本方人・遠藤泰司
- (39) 波浪による液状化にともなう離岸堤の変状に関する考察 運輸省港研 ○善 功企・山崎浩之
- (40) 海岸ブロックの沈下防止法に関する研究 岡山大学○名合宏之・前野詩朗・水資源開発公団 佐々原秀史
- (41) 砂浜の消波ブロックの埋没対策工に関する実験的研究 東京水産大学 加納 敬, 三柱ブロック(株) 浅岡 力・大塚明人
- 15:40~15:50 休憩
- 15:50~17:10 [地震, 外力] 司会 石井(酒井)

- (42) 着底式海洋構造物の地震時滑動抵抗に関する実験
鹿島建設(株) 技研 今井貴爾・山本治生・草野直幹・池谷 毅・○永富政司
- (43) 大型浮揚式構造物の水平・上下免震特性について
電力中央研究所 萩原 豊
- (44) 水中振動台の性能実験
運輸省港研 ○長田 信・野田節男・倉田栄一・上部達生
- (45) 港湾構造物および海洋構造物の限界状態設計における荷重係数について
運輸省港研○白石 悟・上田茂
- 17:10~17:20 閉会挨拶
海洋開発委員会副委員長 原田 宏

第二日目〔6月22日(金)〕第二会場(5号会議室)

- 9:20~10:40 〔海浜、底質輸送、ブロック堤〕司会 横山(佐伯)
- (46) 海域制御構造物の背後域に造られた人工海浜の安定性
建設省土研 宇多高明・○山本幸次
- (47) 養浜工としての人工海浜の開発
運輸省第三港建 片岡真二・岩崎健次・寺川博也
- (48) 沿岸海域における底質輸送量に関する現地調査と予測モデル
(財)電力中央研究所 榊山 勉・長谷川寛
- (49) 消波ブロック傾斜堤とスリット堤からなる二重防波堤の水理特性
北海道開発局開土研 ○柳瀬知之・梅沢信敏・谷野賢二
- 10:40~10:50 休憩
- 10:50~12:00 〔ブロック、施工〕司会 栗原(谷本)
- (50) 消波堤の透過率に対するブロック・スケールの効果について
大阪大学 榎木 亨・大阪工業大学○井田保夫・福田 護
- (51) 連繋性のある新型緩傾斜護岸ブロックの開発
電力中央研究所 長谷川 寛・鹿島遼一
- (52) 潮流下における基礎構造物の設計および施工に関する実験的アプローチ
(株)大林組 南 孝雄・戸梶 章・宮本佳明・若松 岳・○渡辺 朗
- (53) 大規模沖合人工島建設における埋砂搬入量の検収システム—光波を利用した検収システムの開発と現地への適用—
関西国際空港(株) 高井俊郎・○及川 研, 東亜工業(株) 合田 耕, MEC エンジニアリング(株) 渡田正之
- 12:10~13:10 昼食・休憩
- 13:10~14:10 〔浮体(1)〕司会 水野(田中)
- (54) 波浪中に張られた垂下式汚濁防止膜の展張ケーブルに発生する衝撃張力の特性
大阪大学 榎木 亨・青木伸一・○劉 海波, 太陽工業(株) 山下 真
- (55) 不規則波浪下の延縄式養殖施設の動的応答
鳥取大学 松原雄平・西平福広・野田英明
- (56) 大型ケーソンの海上浮遊接合実験
運輸省第二港建 森 好生・○深海正彦・太田耕栄・小島朗史・佐藤 勝・阿保克郎
- 14:10~14:20 休憩
- 14:20~15:40 〔浮体(2)〕司会 貞包(鹿島)
- (57) 港湾における浮体構造視線の現況と展望
運輸省港湾局 福田 功, 運輸省港研○上田 茂, (財)沿岸開発技術センター中田博昭
- (58) 港湾文化交流施設「八甲田丸」の係留システムについて
青森ウォーターフロント開発(株) 奈良 聖, 青森県土木部 ○小原恒平, 大都工業(株) 加藤三郎
- (59) 浮体構造物を利用した横浜博覧会「海バビリオン」について
運輸省第二港建○奥出 律・豊田奉節・恋塚 貴・前田 武
- (60) フロンティングブリッジの開発について
運輸省港湾局 ○福田 功, 運輸省港研 南 兼一郎
- 15:40~15:50 休憩
- 15:50~16:50 〔構造物、ロボット〕司会 脇(国島)
- (61) 二重円筒ケーソン堤の開発について
運輸省第三港建 片岡真二・白石修章・八尋明彦・豊島照雄・岡 貞行
- (62) 合成構造方式沈埋函の構造実験結果(速報)
運輸省第三港建○片岡真二・高橋浩二・潮崎俊也
- (63) 歩行式水中調査ロボット「アクアロボ」の開発
運輸省第二港建 市原正史・前田 武・石原弘一, 運輸省港湾研○秋園純一・岩崎峯夫・根本政夫・朝倉 修

〔懇親会〕第一日目〔6月21日(木)〕終了後、懇親会を実施いたします、講演者の方々はもとより、聴講者の方々の多数ご参加下さることをお願いいたします。

場 所: 四谷駅前「野原ビル」2階・コンベンションホール、参加費用: 4,000円(当日シンポジウム会場で受付いたします)

第16回海洋開発シンポジウム

1. 主催：土木学会（担当：海洋開発委員会）
2. 期 日：1991年6月20日(木)、21日(金)の2日間（JR「四谷駅」下車、徒歩4分、外濠公園内）
3. 場 所：土木学会土木図書館（講堂・5号会議室の二会場）
4. 論 文 集：当日会場において実費で頒布いたします（定価未定）
5. 参加方法：自由参加（当日会場へ直接ご来場下さい、参加費は無料です）
6. プログラム：

第一日目（6月21日(木)） 第一会場（講堂）

- 9：10～9：20 開会挨拶 海洋開発委員会委員長 酒匂敏次
- 9：20～10：40（波浪） 司会：谷本（酒匂）
- (1) 境界要素法による港内波高分布解析の実用性 NKK鉄鋼研究所 伊藤壮一、応用数理解析 ○柴田正和
 - (2) 海水による波浪の減衰に関する一考察 北海道開発局開発土研 ○水野雄三・谷野賢二・平沢充成・高橋哲美
 - (3) 部分重複波の流速場の特性に関する研究 名古屋大学 岩田好一朗・○富田孝史
 - (4) 鉛直壁を持つ海域制御構造物の壁面での部分重複波の水面変動と反射率について 日本大学 ○遠藤茂勝・落合 実・三浦 晃
- 10：40～10：50 休 憩
- 10：50～12：10（越波・波力） 司会：佐伯（宇多）
- (5) 新しい越波量算定式の提案 アイ・エヌ・エー新土木研究所 ○山本吉道、埼玉大学 堀川清司
 - (6) ウォーターフロントにおける越波対策について アイ・エヌ・エー新土木研究所 ○山本吉道、建設省紀南工事 竹田良邦
 - (7) 半球型底設魚礁の流体力特性に関する実験的研究 西松建設 ○西平福宏・多田彰秀・湊 康裕・水野 晋、鳥取大学 野田英明・松原雄平
 - (8) 半潜水圧気型浮体の波浪応答および波の変形に関する研究 名古屋大学 岩田好一朗・○金 彦彦
- 12：10～13：10 昼 食・休 憩
- 13：10～14：30（浮体(1)） 司会：酒井（岡村）
- (9) 波浪による養殖いけす施設の動的応答 鳥取大学 ○松原雄平・野田英明、西松建設 西平福広
 - (10) 浮体及び水面の大変位地震応答解析 電力中央研究所 ○塩尻弘雄・萩原 豊
 - (11) 浮体式係船岸壁の設計について 運輸省第三港建 片岡真二・勝海 務・梶田省一・○播本一正
 - (12) 有脚浮揚式係船岸の開発について(第二報) 運輸省第四港建 小笹博昭・加藤久雄・松本清次・元野一生・○大瀬信一
- 14：30～14：40 休 憩
- 14：30～15：40（浮体(2)） 司会：伊藤（奥村）
- (13) 漁港における浮体式構造物（けい船岸、浮防波堤）の開発と建設 漁港新技術開発研 佐井正明・岡部俊三、漁港漁村建設技研 長野 章・○大塚浩二
 - (14) 主要ヨットハーバーにおける浮体工法の比較研究 長崎大学 ○後藤恵之輔・吉田勝利・黒田 智、長崎EPS協会 野村孝一
 - (15) 平良港におけるフローティングドックの係留避泊 運輸省港湾技研 ○上田 茂・樋口豊志
- 15：40～15：50 休 憩
- 16：00～17：00（特別セッション） 海洋開発に関するカレントトピックスについての特別講演

第一日目（6月20日(木)） 第二会場（5号会議室）

- 9：20～10：40（氷力） 司会：石井（小田）
- (36) 多年氷の変形様式と応力伝達について 清水建設技研 竹内貴弘、アラスカ大学 ルイス・シャピロ
 - (37) 風の水盤に及ぼす力と水盤の移動速度に関する研究 北海道開発庁 北条紘次、北海道大学 ○上田俊也・服部卓也・村木義男・佐伯 浩
 - (38) 多角錐型氷海構造物に作用する氷荷重に関する実験的検討 石川島播磨重工業 加藤一行
 - (39) 円錐・逆円錐形海洋構造物に作用する鉛直方向氷力に関する研究 秋田高工専 榎 国夫、パシフィックコンサルタンツ ○寺島貴志、北海道大学 岡本 智・佐伯 浩、寒地港湾技術研究センター 吉浦 登
- 10：40～10：50 休 憩
- 10：50～12：10（材料） 司会：古賀（鹿島）
- (40) SPSによる接岸ドルフィンの残留変形量と累積疲労損傷度 運輸省港湾技研 上田 茂・○白石 悟
 - (41) 漂砂による重防食鋼管杭の摩耗特性と砂粒子の衝突エネルギー 北海道大学 山下俊彦・佐伯 浩・○仙田昌功、新日本製鉄 佐藤光一・仮屋園義久
 - (42) 赤鉄鉱石骨材コンクリート梁の海洋暴露実験 東大生産技研 ○星野富夫、千葉工業大学 小林一輔、川崎製鉄 高橋千代丸
 - (43) コンクリート製海洋構造物の水盤移動による摩耗量の予測方法に関する研究 大成建設 伊藤喜栄・浅井有一郎、北海道大学 ○折谷徳弘・佐伯 浩・橋 治国
- 12：10～13：10 昼 食・休 憩
- 13：10～14：30（沿岸域(1)） 司会：山口（高橋）
- (44) 海岸の雰囲気と利用形態に関する茨城県民アンケート調査 建設省土研 宇多高明・小俣 篤、茨城県 石井佐武郎・富田成秋・○羽成英臣・鈴木則夫
 - (45) マリーン・マルチ・ゾーン構想の実海域を対象としたケース・スタディー 建設省土研 ○宇多高明・半田真理子
 - (46) 大環礁を利用した外洋性人工ビーチの創造 琉球大学 ○仲座栄三・津嘉山正夫・赤嶺好祐
 - (47) 砂浜海岸における島式漁港の計画事例(谷尾漁港・道川漁港) 漁港漁村建設技研 長野 章・佐藤信一・○川瀬 将
- 14：30～14：40 休 憩
- 14：40～15：40（沿岸域(2)） 司会：鹿田（山県）
- (48) 米国西海岸と我が国の海岸事情の比較 建設省土研 宇多高明
 - (49) 海水浴場の利用状況に及ぼすサービス施設の影響について 関西大学 ○島田広昭・平尾幹也・井上雅夫
 - (50) 大都市港湾における運河と護岸の変遷 東京都港湾局 ○和野信市、日本大学 寺中啓一郎、大東設計コンサルタント 井上通夫
- 15：40～15：50 休 憩
- 16：00～17：00（第一会場にて（特別セッション）実施）

第二日目（6月21日(金)） 第一会場（講堂）

- 9：20～10：40（浮体(3)・波浪制御(2)） 司会：小田（伊藤）

●第16回海洋開発シンポジウムプログラム

- (16) フローティングブリッジの開発について
運輸省港湾局 ○吉本靖俊・今井泰夫・堀田 治, 運輸省港湾技研 南兼一郎・宮井真一郎
東京水産大学 ○加納 敬・鈴木雅之, 太陽工業 安井章雄
- (17) 高透水性汚濁防止膜に関する実験的研究
大阪大学 榎木 亨・青木伸一・○劉 海波
- (18) 垂下式汚濁防止膜に発生する衝撃展張力のモデル化
運輸省港湾技研 高山知司・○平石哲也
- (19) 柔構造体による波高低減効果に関する実験
- 10:40~10:50 休憩
- 10:50~12:10 (波浪制御(2)) 司会: 鹿島 (石井)
- (20) 多連浮防風棚による風と風波の制御に関する実験的研究
北海道工業大学 ○村木義男, 北海道大学 佐伯 浩, 北海道開発局開土研 竹内政夫
徳島大学 ○吉田善昭・中野 晋・三井 宏・神戸大学 増味康彰
運輸省港湾技研 高山知司・○池田直太・立石義博・藤井 久
熊合組 新田良典・○山西博幸
- (21) サーフィンに適する波と人工リーフの関係
- (22) 新しい低天端型護岸の開発
- (23) 多段水平板式透過性防波堤の消波特性
- 12:10~13:10 昼食・休憩
- 13:10~14:30 (波浪制御(3)・防波堤(1)) 司会: 岡村 (古賀)
- (24) 斜板消波潜堤(SURF)の消波効果と消波機能設計
大成建設 ○上野成三・佐藤明美, 東急建設 加藤雅也, 建設省土研 宇多高明・小俣 篤
水産庁水産工学研 山本正昭・○森口朗彦
- (25) 海水導入を目的とした潜堤付孔空き防波堤の開発
- (26) 波力発電ケーソン防波堤の実証試験結果 横浜国立大学 合田実良, 運輸省第一港湾建 中田博昭・○鈴木 勝・大根田秀明,
運輸省港湾技研 高橋重雄, 沿岸開発技術研究センター 鹿籠雅純
京大防災研 ○関口秀雄, 水産庁水産工学研 大横正紀
- (27) 波力による重力式構造物の滑動と転倒
- 14:30~14:40 休憩
- 14:30~16:00 (防波堤(2)・護岸) 司会: 姫路 (佐伯)
- (28) ブロック積み消波堤の線形抵抗係数に関する実験的研究 大阪大学 榎木 亨, 大阪工業大学 ○井田康夫・後野正雄・菅 智浩
ウエスコ 横 建雄・○山崎利和
- (29) 汀線変動量を考慮した緩傾斜堤の安全な設計法
- (30) 砕波衝撃圧による海洋護岸の動的応答特性について 愛媛大学 ○桑原久美, 高知大学 玉井佐一
- (31) 非浸透型緩傾斜護岸ブロックの開発・研究 北海道開発局開土研 ○高橋哲美・平沢充成・谷野賢二・水野雄三
- 16:00~16:10 休憩
- 16:10~17:30 (計測) 司会: 山崎 (原田)
- (32) 光波測位機による海洋構造物3次元測位誘導システムの開発 国際航業 ○泉 正寿, 新日本製鉄 小松 章
運輸省港湾技研 細川恭史・○古川恵太
- (33) 実海域における水中ビデオ撮影法と流速計測の一事例
- (34) ランドサットTMデータによる海底地質を考慮した水深推測モデルの開発 長崎大学 ○全 炳徳・後藤恵之輔・サム・ウオウトウゼン
運輸省港湾技研 ○平石哲也・高山知司
- (35) フイ係留チェーンに作用する衝撃弾力に関する模型実験 海洋開発委員会副委員長 原田 宏
- 17:30~17:35 閉会挨拶
- 第二日目(6月21日(金) 第二会場(5号会議室))
- 9:20~10:40 (漂砂, 洗掘, 航路埋没) 司会: 田中 (酒井)
- (51) 海底面における波圧変動および水平圧勾配変動に関する実験的研究 京都大学 ○間瀬 肇・Cox,D.T・立山洋幸・酒井哲郎
- (52) 浮遊漂砂の非平衡性に着目した航路埋没の数値予測法について 大阪大学 榎木 亨・出口一郎・小野正順・○裴 基成
- (53) 水中放流と高波浪による海底洗掘の新しい対策工 東北電力技研 氏家久芳・佐々木明・電力中央研 ○清水隆夫
- (54) 常陸那珂港作業基地航路埋没対策について 運輸省第二港湾建 片山 忠・○守屋義一・上濱輝男, エコー 宮崎和行・南 将人
- 10:40~10:50 休憩
- 10:50~12:10 (海底地盤) 司会: 奥村 (鹿田)
- (55) 海底地盤としてのカーボネット砂の力学特性について
岡三興業 ○小浪岳治, 山口大学 兵動正幸・安福規之, Univ. of Bradford Adrian F.L.Hyde
舞鶴工業高専 ○前野賢彦・宮野敏男
- (56) 土壌分析による海底軟弱底質の特性評価について
- (57) 混成防波堤基礎地盤の波浪に対する安定性に関する基礎的解析 京都大学 ○酒井哲郎・間瀬 肇, 佐藤工業 潮水 洋
- (58) 海水盤の移動と海底間の相互作用に関する研究
アルファール水工コンサルタンツ ○川森 晃, 秋田工大高専 榎 国夫, 北海道大学 佐伯 弘
- 12:10~13:10 昼食・休憩
- 13:10~14:30 (設計・施工) 司会: 近藤 (谷本)
- (59) 波動を利用した海底地盤の剪断弾性率計測装置(BSPM)の開発 小野測器音響研究所 ○安藤功一・鈴木英男
電力中央研我孫子研 福原華一
- (60) 復水器冷却水路系の発泡防止対策
- (61) 寒地型港湾創造のための技術開発について
北海道開発局 川合紀章・伊藤 晃, 寒地港湾技術研究センター 星 藤男・○桑原伸司
- (62) 港湾鋼構造物の腐食実態に基づく劣化判定エキスパートシステムの構築
電力中央研究所 ○山本広祐・工藤康二・中村秀治, 中川防蝕工業 戸村寿一・池谷 充
- 14:30~14:40 休憩
- 14:40~16:00 (環境設計) 司会: 宇多 (山口)
- (63) 発電所の景観設計 電力中央研経済研 ○山本公夫・若谷佳史
- (64) 砂地海底に設置したコンクリートブロック上での大型海藻カジメの生育 電力中央研究所 寺脇利信
- (65) 環境保全型漁港構造物の研究 漁港漁村建設技研 杉本雅一・岡 貞行, 東京久米 ○千葉茂樹
- (66) 海岸環境における快適性の要因-波の音-に関する考察 徳島大学工業短期大学 村上仁士・細井田彦・上月康則・○木下 保
- 16:00~16:10 休憩
- 16:10~17:10 (水質) 司会: 作田 (田中)
- (67) 越波と潮汐による海水交流の促進計画 フジタ ○川村正司, 徳島大学 中野 晋・三井 宏
- (68) V字型構造物による鉛直循環流と成層中での効率 埼玉大学 浅枝 隆, 国土総合建設 ○其阿弥喜嗣, 青木建設 吉田一男
- (69) 波エネルギーを利用した沿岸海域浄化システムの提案 海洋科学技術センター ○堀田 平・宮崎武晃・鷲尾幸久

(懇親会) 第一日目(6月20日(木))終了後、懇親会を実施いたします。講演者の方々、聴講者の方々の多数で参加下さることをお願致します。なお、参加申込、参加費は当日会場で申し受けます(参加費3000円の予定です)。

第17回海洋開発シンポジウム

▶ 6月25日(木)～26日(金)◀

下記により標記シンポジウムを開催いたしますので、多数ご参加下さいませようお願いいたします。

1. 主 催：土木学会（担当：海洋開発委員会）
2. 期 日：1992年6月25日(木)、26日(金)の二日間
3. 場 所：土木学会土木図書館（講堂・5号館）、「JR（四ツ谷駅）」下車、徒歩4分、外濠公園内
4. 論 文 集：当日会場で実費頒布いたします（定価未定）
5. 参加方法：自由参加（当日会場へ直接ご来場下さい、参加費は無料です）
6. プログラム：（今回は応募件数が多く、1講演14分発表、4分討議となりましたのでご了承下さい）

第一日目（6月25日(木)）第一会場（講堂）

- 9：00～9：10 開会挨拶 海洋開発委員会委員長 酒匂敏次
- 9：10～10：40（流れ、波浪）（司会：伊藤・近藤）
- (1) 円柱をよぎる振動流 北海道大学 ○浜中建一郎・勝岡洋一、北海道工業大学 佐藤幸雄
 - (2) 一様密度流体中のBubble Plumeの進行特性 宇都宮大学 ○池田裕一、埼玉大学 浅枝 隆
 - (3) 有孔半球型低設漁礁の水理特性に関する実験的研究 西松建設株 ○西田秀紀・水野 晋・多田彰秀・西平福宏
 - (4) 熱赤外線映像装置を用いた長崎県・大村湾口における渦観測と潮流観測
長崎大学 後藤恵之輔・○湯藤義文・平原秀樹・松尾純一、株神栄工業 板坂修二・中沼達也
- (5) 長波近似式を用いたマリナー波高分布計算 運輸省港湾技術研究所 平石哲也・高山知司、株日本港湾コンサルタント 田川昌弘
- 10：40～10：46 休憩
- 10：46～12：16（波浪、波力）（司会 高山・高橋）
- (6) 港湾工事におけるスペクトル法による波浪予測システムの開発・導入について 東北電力株 ○小林正典・佐々木哲郎
 - (7) 日本沿岸波浪の推算システム 運輸省港湾技術研究所 ○後藤智明・亀山 豊・柴本秀之
 - (8) 有限振幅部分重複波の水粒子速度場の特性に関する基礎的研究 名古屋大学 岩田好一朗・○富田孝史
 - (9) 圧気型構造物による波及び空気圧の非線形変化に関する研究 名古屋大学 岩田好一朗・○金 度参
 - (10) 振動流場における漁礁部材に作用する流体力 東京水産大学 ○糸別長敬・瀬戸雅文・中村 充
- 12：16～13：10 昼食・休憩
- 13：10～14：22（波力、浮体）（司会：石井、山県）
- (11) 人工リーフ上の被覆ブロックに作用する波力の特性について
愛媛大学 中村孝幸、三柱ブロック株 大塚明人・○小野塚孝、株ニュージェック 森 貴人
 - (12) 消波ブロックの比重変化が安定性に及ぼす影響について
名城大学○伊東政博・岩垣雄一、日本テトラポッド株 根本建治・山本方人・半沢 稔
 - (13) 波力を受けるケーソン構造物の安定性に関する考察 京都大学 ○小林俊一・柴田 敏、京都大学防災研究所 関口孝雄
 - (14) 海中で係留された線状構造物の波浪応答解析について 大同工業大学 ○水澤富作・金原茂行
- 14：22～14：28 休憩
- 14：28～15：58（浮体、発電）（司会：佐伯、酒井）
- (15) 減衰装置付テンションレグプラットフォームの波浪中応答特性一近似的解析法と水槽試験結果一
九州共立大学 ○片山正敏、三菱重工業株 宇ノ木賢一
 - (16) ガイドタワープラットフォームの近似的波浪中応答解析 九州共立大学 ○片山正敏、三菱重工業株 宇ノ木賢一
 - (17) 二次元越波堤による波浪エネルギー獲得に関する基礎的研究
九州大学 小松利光・松永信博・○増輪一彦・藤田和夫、日本文理大学 樋田 操
 - (18) 海洋CAES（圧縮空気貯蔵発電システム）に関する調査研究 (財)新エネルギー財団 ○尾崎重浩・廣瀬 学
 - (19) 波力装置マイティーホエールの環境に与える影響に関する実験研究 (財)海洋科学技術センター 宮崎武晃、東海大学 加藤直三
- 15：58～16：10 休憩
- 16：10～17：10 「特別講演」（司会：酒匂、原田）
- ①「特別講演」「ROVの現状と将来（仮題）」 東京大学生産技術研究所 助教授 浦 環
- ②「特別講演」「浮体構造物の設計・建造・管理と関係規則（仮題）」 日本大学総合科学研究所 教授 高石敬史

第一日目（6月25日(木)）第二会場（5号室）

- 9：10～10：40(水)（司会：原田、姫路）
- (20) 海水および淡水氷の強度特性に関する研究
清水建設株 竹内貴弘、運輸省船舶技術研究所 ○田淵浩文、株西村組 今泉 章、秋田工専 榎 国夫、北海道大学 佐伯 浩
 - (21) 多脚海洋構造物に作用する全氷力の評価について ○清水建設株 竹内貴弘、北海道大学 小野敏行・佐伯 浩
 - (22) 浮氷盤に作用する流体力に関する実験的研究
北海道大学 ○上田俊也・佐伯 浩・山下俊彦、北海道工業大学 村木義男、秋田工専 榎 国夫
 - (23) 海水と各種構造物材料間の摩擦係数の評価について
バシフィックコンサルタンツ株 ○中澤直樹・寺島貴志、北海道大学 佐伯 浩
 - (24) 氷盤移動による海洋構造物の磨耗の予測と制御について
大成建設株 伊藤喜栄・浅井有一郎、北海道大学 折谷徳弘・佐伯 浩、秋田大学 石井千万太郎
- 10：40～10：46 休憩
- 10：46～12：16（氷、材料）（司会：古賀、田中）
- (25) ICE BOOMによる氷盤移動制御 秋田工専 榎 国夫、秋田大学 石井千万太郎、北海道大学 國松 靖・佐伯 浩
 - (26) 寒冷地の港湾、湖沼における流氷の制御対策に関する研究

●第17回海洋開発シンポジウムプログラム

- 北海道開発局 笹島隆彦, 寒地港湾技術研究センター ○安田 修, 秋田工専 榎 国夫, 北海道大学 佐伯 浩
 (27) 海水の人工リーフに及ぼす影響に関する研究 北海道開発局 水野雄三, 北海道大学 ○秋原真哉・六本木宏一・佐伯 浩
 (28) 寒冷海域における重力式海洋構造物の摩擦増大用アスファルトの開発研究
 北海道開発局開土研 水野雄三, ○杉本義昭, (社)寒地港湾技術研究センター 村瀬和史・安田 修
 (29) 漂砂によるコンクリート柱の磨耗特性に関する研究 北海道大学 山下俊彦・染矢武彦, 愛媛県 仙田昌功
 12:16~13:10 休憩
 13:10~14:22 (材料) (司会:岡村, 高山)
 (30) PBS 工法による合成構造柱体の乾燥収縮・クリープによる応力変化の算定法
 三井建設株 ○栗原安男・跡部俊郎, 北海道大学名誉教授 能町純雄, 日本大学 木田哲量
 (31) 海洋性水中コンクリートの施工技術向上に関する検討
 (社)寒地港湾技術研究センター ○安田 修・村瀬和史, 北海道開発局 得永道彦・中嶋雄一・北原繁志
 (32) 海水と砂よりなる中詰材の凍結によるケーソン内圧の増加に関する実験的研究
 秋田大学 石井千万太郎, 積水ハウス 佐藤英泰, 北海道大学 折谷徳弘・佐伯 浩・山下俊彦
 (33) 臨海部に設置された基礎鋼管杭の土壤中腐食に関する検討 電力中央研究所 ○山本広祐・工藤康二・西 好一
 14:22~14:28 休憩
 14:28~15:40 (開発, 災害) (司会:小田, 山本)
 (34) 軟膏底構造方式とその応用—海上都市プロジェクトの提案— 日本大学 国府田 誠・○伊澤 岬
 (35) 漁業とプレジャーボートの海面利用調整について (財)漁港漁村建設技術研究所 長野 章・○堀越伸幸・稲田 勉・中村茂樹
 (36) モルティブのマレー島の海岸現況とその改良計画 建設省土木研究所 宇多高明
 (37) 豊島 修博士収集のスライドによる過去の海岸災害状況の分析 建設省土木研究所 ○宇多高明・五十嵐竜行
 (16:10~17:10 第一会場で 特別講演)

第二日目(6月26日(金))(第一会場)(講堂)

- 9:10~10:40 (防波堤) (司会:鹿島, 作田)
 (38) 二重円筒ケーソン式防波堤の実証試験 運輸省第三港湾建設局 遠藤 博・中野 務・大脇 崇・○黒澤 馨
 (39) 曲面二重スリットケーソンの開発に関する実験的研究
 運輸省第二港湾建設局 ○菅原邦彦・黒澤忠男・遠藤秀則, 運輸省港湾技術研究所 高橋重雄・細山田得三
 (40) 二重半円筒ケーソン防波堤の開発—福井港防波堤堤頭函— 運輸省第一港湾建設局 中田博昭・斉藤辰三・○大野正人
 (41) 消波ブロック内蔵双胴型ケーソン堤の開発 運輸省第五港湾建設局 馬場孝博・菊地身智雄・奥田 薫
 (42) 海水交換型防波堤に関する水理特性について 北海道開発局開土研 ○水野雄三・谷野賢二・木村克俊
 10:40~10:46 休憩
 10:46~12:16 (波浪制御) (司会:宇多, 佐伯)
 (43) 多段水平式透過性防波堤の消波効果および波力特性 嵯熊谷組 ○大本晋士郎・新田良典
 (44) ひし形断面柱体の列を前面板にもつ消波工の消波特性 大阪市立大学 ○角野昇八・仲田義弘, 東洋建設株 藤原隆一
 (45) 可動式複列カーテン防波堤による波浪制御 嵯熊谷組 森田知志, 愛媛大学 中村孝幸
 (46) 直線配列された浮防波堤の波浪制御特性に関する研究 愛媛大学 ○中村孝幸・泉川学文, NTT 野村周吾, 嵯熊谷組 森田知志
 (47) 変形・圧気型係留浮体の消波特性に関する実験的研究 豊橋技術科学大学 ○和田 清・松園昌久
 12:16~13:10 昼食・休憩
 13:10~14:22 (波浪制御) (司会:作田, 古賀)
 (48) 在来防波堤の風・風波制御効果に関する実験的研究
 北海道工業大学 村木義男・○大平正浩, 北海道開発局開土研 竹内政夫, 北海道大学 佐伯 浩
 (49) テキスタイル消波構造物の波浪制御特性 東急建設株 ○加藤雅也・渡会英明・仲倉道雄, 北海道大学 浜中建一郎
 (50) 消波工の飛沫制御効果に関する研究 香川県仲多度土地改良事務所 杉浦国男
 (51) スリット型防風柵の風波制御効果の予測に関する考察
 北海道工業大学 村木義男・大平正浩, 北海道開発局開土研 竹内政夫, 北海道大学 佐伯 浩
 14:22~14:28 休憩
 14:28~15:40 (波浪制御) (司会:鹿田, 鹿島)
 (52) ブロック被覆工による波高減衰と作用波力の特性について 大阪大学 樺木 亨・出口一郎・○小野正順
 (53) 消波式階段護岸ブロックの開発について 運輸省第三建設局 遠藤 博・中村 勇・田宮厚実・○石原良和
 (54) 強大台風による防波堤被災過程とその復旧について (財)漁港漁村建設技術研究所 長野 章・堀越伸幸・○大塚浩二・星野 等
 (55) 海域制御構造物の研究開発の最終成果 建設省土木研究所 宇多高明・○小俣 篤
 15:40~15:46 休憩
 15:46~16:58 (護岸) (司会:田中, 小田)
 (56) 護岸越波流量の時間変動に関する模型実験 運輸省港湾技術研究所 高山知司・鈴木康正・池田直太・藤井 久
 (57) 低越波親水性護岸の開発—敦賀港(鞠山地区)岸壁取付先端の設計—
 運輸省第一港湾建設局 ○田中博昭・斉藤辰三・大野正人・松本祐二
 (58) 人工磯の水理模型実験 明石市 今地皓二・福田成男, 京都大学 酒井哲郎, 東洋建設株 ○藤原隆一・倉田克彦
 (59) 釧路港における水中ストラット式鋼製岸壁について
 北海道開発局 徳永道彦・関野高志, 運輸省港研 高橋邦夫・清宮 理・堀見雅樹, 新日本製鉄株 ○佐藤光一,
 (社)寒地港湾技術研究センター 白井博己
 17:00~17:05 閉会挨拶 海洋開発委員会副委員長 原田 宏

第二日目(6月26日(金))(第二会場)(5号室)

- 9:10~10:40 (環境, 景観) (司会:姫路, 奥村)
 (60) 地球温暖化がウォーターフロントに及ぼす影響について
 ㈱アイ・エヌ・イー ○山本吉道, 埼玉大学 堀井清司・長沼良子・堀之内 毅
 (61) 海中林用基盤の造成適地と適期の選定
 電力中央研究所 ○寺脇利信・川崎保夫, ㈱東京久栄 伊東 宏, 三洋テクノマリン㈱ 中嶋 泰

●第17回海洋開発シンポジウムプログラム

- (62) 海中林造成技術の現状とメンテナンスフリー造成技術の考え方 (財)電力中央研究所 ○川崎保夫・寺脇利信・本多正樹
 (63) 海中林の造成基盤設計について (財)電力中央研究所 ○長谷川 寛・平口博丸・寺脇利信・川崎保夫
 (64) コンピュータ・グラフィック を用いた港湾施設の景観設計 運輸省第四港湾建設局 ○永末英之・佐藤秀輝・古屋正之
 10:40~10:46 休憩
 10:46~12:16 (環境, 水質) (司会: 山口, 岡村)
 (65) 親水性護岸や防波堤の稼働率に関する一考察 一神戸平磯釣り公園の事例解析一 運輸省港湾技術研究所 高橋重雄・○遠藤仁彦
 (66) 閉鎖性湾域の海水交換に関する実験的研究 京都大学防災研究所 今本博健・○大年邦雄, 運輸省 井上慶司
 (67) 富山市四方漁港における潜堤付孔空き防波堤の建設と導水機能現地調査 水産庁水産工学研究所 ○森口朗彦・山本正昭, 富山市 田中輝男
 (68) 付着生物による海水浄化の研究 大阪府 ○赤井一昭, 摂南大学 上田伸三, 上海水産大学 馬家海, 泉南市 馬野史一郎, 大阪府榊井漁業組合 船野久雄
 (69) ランドサットTMデータによる大村湾の水深推測 長崎大学 ○全炳徳・後藤恵之輔・サム・ウオウトウゼン
 12:16~13:10 昼食・休憩
 13:10~14:22 (海底地盤) (司会: 奥村, 宇多)
 (70) 変動水圧の地盤内伝播に関する考察 京都大学防災研究所 ○関口秀雄, 竹中工務店 並河 努, 電源開発株 太田誠二
 (71) 波浪荷重を受ける粘性土地盤の力学パラメータについて 茨城大学 安原一哉・佐藤研一, 神奈川県 斉藤 諭
 (72) 海底地盤の波浪応答における海底面摩擦の効果 京都大学 ○酒井哲郎・間瀬 肇, 住友商事 裏本 賢
 (73) 波浪荷重を受ける海底粘土地盤の沈下解析 茨城大学 安原一哉・○佐藤研一, 神奈川県 斉藤 諭, 山口大学 兵動正幸
 14:22~14:28 休憩
 14:28~15:40 (海底地盤) (司会: 山本, 伊藤)
 (74) 変動水圧によるブロック周辺地盤の弾塑性挙動 水産工学研究所 ○桑原久実・大横正紀
 (75) 定常係留力を受けるアンカー周辺地盤の周波数応答特性について 舞鶴工業高専 ○高谷富也・前野賢彦, 運輸省港湾技術研究所 高山知司・平石哲也
 (76) 航路副断面化による航路埋没制御効果について 大阪大学 榎木 亨・○出口一郎・小野正順・裴 基成
 (77) 進行波の波高減衰に及ぼす底泥物性の影響 日本酸素株 ○柴田善弘, 東京水産大学 糸刈長敬・瀬戸雅文・中村 充
 15:40~15:46 休憩
 15:46~16:58 (設計, 施工) (司会: 山崎, 伊藤)
 (78) 東播海岸の江井ヶ島地区における養浜工 建設省近畿地方建設局 坪香 伸, 建設省土木研究所 宇多高明, 建設省姫路工事事務所 上島隆雄・村尾 弘・○加藤恒太郎
 (79) 水中トンネルの現状と課題 水中トンネル研究調査会
 (80) 波浪作用下の水中トンネルの解析的研究 水中トンネル研究調査会構造研究分科会
 (81) 波浪作用下の水中トンネルの実験的研究 水中トンネル研究調査会構造研究分科会

7. 懇親会: シンポジウム第一日目(6月25日(木))終了後、「懇親会」を実施いたします。聴講者の方々のご多数ご参加くださいますようお願いいたします。なお、参加申込み、参加費は当日会場で申し受けます。(参加費3,000円の予定)

平成3年版・コンクリート標準示方書

書名	改訂・発行	版型・頁数	定価	会員特価	送料
設計編	平成3年版	B5・220頁	5,000円	4,500円	送料はいずれも1冊: 300円です。2冊以上お求めの場合、1冊追加につき100円増しとなります。なお、10冊以上の送料については上記係までお問合せ下さい。
施工編		B5・330頁	5,000円	4,500円	
規準編		B5・416頁	5,000円	4,500円	
舗装・ダム編	昭和61年版	B5・162頁	2,575円	2,060円	
コンクリートライブラリー第70号~示方書改訂資料~	平成3年10月	B5・326頁	5,000円	4,500円	例: 2冊 ⇨ 400円 5冊 ⇨ 700円

注文先: 社団法人 土木学会 刊行物販売係

〒160/東京都新宿区四谷1丁目無番地 [☎03-3355-3441 内線144, 145, 146]

注文方法: 必要事項をご記入の上、代金を添えて現金書留にて上記注文先へお送りください。

なお、前金のご無理な場合には本注文書をご利用の上、ご注文下さい。

第18回海洋開発シンポジウム

▶ 6月24日(木)～25日(金) ◀

下記により標記シンポジウムを開催致しますので、多数ご参加下さいませようお願い致します。

1. 主 催：土木学会（担当：海洋開発委員会）
2. 期 日：1993年6月24日（木）～25日（金）の2日間
3. 場 所：土木学会土木図書館2階・講堂，5号会議室
4. 論 文 集：当日会場で実費頒布致します（定価未定，ポスター等で周知致します）
5. 参加方法：自由参加（当日直接ご来場下さい）
6. プログラム：（1論文15分発表，5分討議）

第1日目（6月24日（木））

第一会場（土木図書館・講堂）

9：00～9：10 開会挨拶

海洋開発委員会委員長 酒匂敏次

9：10～10：30 （計画・設計）（司会：田中（茂），酒匂）

- (1) 湾内水域の多目的利用を考慮した防波堤計画の事例（美津島漁港広域防波堤）
漁港漁村建設技術研究所 長野 章・角木修一，東亜建設工業 亀井幸雄・長坂明典
- (2) 広域的漁港整備のための計画手法の提案 漁港漁村建設技術研究所 ○稲田 勉・長野 章，遊域計画 大永貴規・北川博之
- (3) 臨海空港ターミナル地区の景観計画・設計・施工について
運輸省第二港湾建設局 常陸壮介・八尋明彦・池田直木・勝海 務，環境創研 松田 昇
- (4) マレーシア クアンタン港改修工事の設計
三井建設 栗原安男，○伊東賢治・井之上賢一

10：30～10：40 休憩

10：40～12：00 （保全・利用，景観）（司会：大内，高橋）

- (5) 沿岸域の保全と利用に関する検討 一茨城県沿岸を例として
茨城県土木部 近藤千秋・斉藤光司・栗林俊一，建設省土木研究所 宇多高明
- (6) サンゴ洲島の保全と利用に関する一考察 建設省土木研究所 宇多高明，アイ・エヌ・イー 桜本 弘・PCI 折下定夫
- (7) 海岸景観に配慮した海岸保全施設の事例集について 建設省土木研究所 宇多高明・伊藤弘之
- (8) 港湾形状の美観に関する基礎的研究 日本大学 竹澤三雄・前野賢彦・武田 力，東京都 ○滝澤幸一郎・土川孝雄

12：00～13：00 昼食・休憩

13：00～14：20 （流れ）（司会：佐伯，高山）

- (9) 東中国海及び杭州湾・長江口外海に対する潮流数値計算 東北大学客員研究員 張 君倫
- (10) 大阪湾における大規模埋立開発が三次元流動構造に与える影響評価
大阪大学 ○中辻啓二・末吉寿明・村岡浩爾，清水建設 山見晴三
- (11) 大水深海域における湧昇流発生構造物の開発 琉球大学 ○仲座栄三・津嘉山正光，海岸環境調査研究所 砂川憲輝
- (12) 海浜流の三次元構造に関する実験的研究 北海道大学 山下俊彦・高木雄一郎，兼松 中野達也

14：20～14：30 休憩

14：30～15：50 （氷）（司会：小田，酒井）

- (13) 円錐脚型多脚氷海構造物（MCLS）に作用する水平氷荷重の推定法について 石川昌播産業工業 加藤一行
- (14) 浮氷盤の利用と氷盤耐荷力増加に関する研究
東亜建設工業 ○岡本 智，北海道大学 原 文宏・山下俊彦・佐伯 浩，秋田大学 石井千万太郎
- (15) オホーツク海沿岸部の流氷盤の大きさに関する研究
北海道大学 ○國松 靖・原 文宏・高橋良正・佐伯 浩，秋田工業高専 榎 国夫
- (16) 浮沈式アイスプームの流氷制御効果と砂による埋没防止に関する研究
西村組 ○今泉 章，秋田工業高専 榎 国夫，北海道大学 原 文宏・佐伯 浩

15：50～16：00 休憩

16：00～17：00 （特別講演）未定

第二会場（土木図書館・5号会議室）

9：10～10：30 （海底地質）（司会：奥村，大内）

- (17) 音響による海底底質判別法に関する一考察 元鹿兒島大学 間庭愛信，鹿兒島大学 ○北村良介・長濱正健
- (18) 臨海部に堆積する沖積粘性土地盤の強度異质性 防衛大学校 ○正垣孝晴，興亜開発 須藤剛史
- (19) 海底地盤特性を考慮した係留アンカーの応答特性に関する一考察
舞鶴工業高専 ○高谷富也，日本大学 前野賢彦，運輸省港湾技術研究所 平石哲也・高山知司
- (20) 2点係留された船舶の係留アンカー周辺地盤の応答
日本大学 ○前野賢彦，舞鶴工業高専 高谷富也，運輸省港湾技術研究所 平石哲也・高山知司

10：30～10：40 休憩

10：40～12：00 （海底地質，洗掘，漂砂，波浪）（司会：高山，田中（茂））

- (21) 海底地盤の不安定化に関する遠心力場波浪実験 京都大学 関口秀雄・北 勝利・岡本 修
- (22) 複数の大口径円筒構造物周囲の局所洗掘に関する研究 名古屋大学 岩田好一朗・金 昌済・安部智彦
- (23) モルディブのLhohifushi島におけるサンゴ洲島と海浜の発達 建設省土木研究所 宇多高明
- (24) 大阪湾大規模海洋構造物の設計波浪 京都大学 ○酒井哲郎・雷永圭司

12：00～13：00 昼食・休憩

●第18回海洋開発シンポジウム

13:00~14:20 (波浪) (司会: 酒井, 小田)

- (25) 二成分合成波の非線形干渉に関する研究 名古屋大学 ○富田孝史・岩田好一朗・竹下伸治・姜 閔求
 (26) 3次元波浪場における反射率の推定法 愛媛大学 伊福 誠
 (27) 鉛直壁の天端高による部分重複波の水面変動と反射特性について 日本大学 ○落合 実・遠藤茂勝
 (28) 隆起大環礁上に建設される漁港周辺の波浪特性 琉球大学 仲座栄三・津嘉山正光, 沖縄県 ○安里和政, 海岸環境調査研究所 砂川恵輝

14:20~14:30 休憩

14:30~15:50 (波浪変形) (司会: 宇多, 佐伯)

- (29) 浅海域における波浪変形計算の拡張 運輸省港湾技術研究所 鈴木康正・平石哲也・望月徳雄, 玉野総合コンサルタント ○森川高德
 (30) 斜面上における多方向不規則波の碎波変形と流速場に関する実験的研究 電力中央研究所 ○池野正明・鹿島遼一, 東京電力 窪 泰浩
 (31) 氷片群による波浪変形に関する実験的研究 岩手大学 堺 茂樹・○今井 正・堀合孝弘・平山健一, 運輸省船舶技術研究所 金田成雄
 (32) コアを有する透過性構造物による波浪変形の計算法 大阪大学 榎木 亨, 大阪工業大学 ○井田康夫・後野正雄・若西光治

15:50~16:00 休憩

16:00~17:00 第一会場で(特別講演)実施

第2日目(6月25日(金))

第一会場(土木図書館・講堂)

9:10~12:00 (波浪変形, 海水交換) (司会: 鹿島, 近藤)

- (33) 圧気室をもつフレキシブルな潜水浮体の消波特性 豊橋技術科学大学 ○松園昌久・和田 清・中村俊六
 (34) 3円筒大型構造物による波の変形と作用波力 名古屋大学 岩田好一朗・水谷法美・金 昌済・○真田 武
 (35) 冷却水取水の海域環境改善への寄与とその定量的評価 中部電力 ○服部孝之, 東海大学 和田 明, 電力中央研究所 水鳥雅文, 中電工事 佐藤公己, 三菱総合研究所 大石みち子
 (36) リモートセンシングによる閉鎖性湾としての佐世保湾の海水交換調査 長崎大学 後藤恵之輔・○湯藤義文・飯盛浩平・荒牧憲隆, 神栄工業 板坂修二

10:30~10:40 休憩

10:40~12:00 (波浪制御) (司会: 伊藤, 岡村)

- (37) ラセン織條ポーラス材の消波・流体力特性 福井県立大学 中村 充, 東京水産大学 瀬戸雅文, 糸列長敬・○邵 仙玉・橋本 剛
 (38) デルタ型リーフ周辺の流れと漂砂 徳島大学 ○中野孝二・中野 晋・三井 宏, ヨシタ 吉田善昭
 (39) 浮防波堤による動揺発散波の特性を利用した波浪制御法について 愛媛大学 ○中村孝幸・Lee Huu Quy, 篠原金網 篠原耕一郎
 (40) 防風構造物を付加した防波堤の風・風波制御効果に関する実験的研究 北海道工業大学 ○村木義男・大平正浩・畠山典晴, 北海道大学 佐伯 浩

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~14:20 (波浪制御, 浮体) (司会: 姫路, 作田)

- (41) 波エネルギー吸収型波浪制御構造物(フラップボード)の開発について 運輸省第三港湾建設局 小島朗史・西村宣信・○宇戸寿一
 (42) 消波工の波浪制御特性に関する研究 一越波現象における模型実験と現地観測の相違点について 香川県 ○杉浦国男
 (43) 複数列の前面スリット壁をもつ直立消波工の消波特性 大阪市立大学 ○角野昇八・仲田義弘, 東洋建設 藤原隆一
 (44) 有限要素法による可撓性浮体の変形解析 運輸省港湾技術研究所 鈴木康正

14:20~14:30 休憩

14:30~15:50 (浮体) (司会: 山本, 古賀)

- (45) 衝撃張力低減型ブイの開発に関する模型実験 運輸省港湾技術研究所 ○平石哲也・富田康大・松森孝弘
 (46) 発砲スチロール製浮橋の耐波浪性に関する海上実大実験 長崎大学 ○後藤恵之輔・持下輝雄, 日本舗道 黒田 智, 長崎県 田中良一, 間組 増田浩二
 (47) EPS材を用いた浮体構造物の浮力実験とその構造強度解析 タウ化工 ○佐野 修, 長崎大学 後藤恵之輔
 (48) “みなとみらい21”海上旅客ターミナルの動揺と居住性 日本鋼管 磯崎総一郎・○中村 宏・鈴木智郎・植村俊郎・若菜弘之

15:50~16:00 休憩

16:00~17:20 (波力, 波浪発電) (司会: 田中(則), 原田)

- (49) 消波ブロックの安定限界を越える波浪によるケーソンへの作用波圧 電力中央研究所 ○鹿島遼一・榊山 勉・松山昌史, 東京電力 京谷 修
 (50) 混成堤消波工不連続部の波力に関する実験的研究 運輸省第二港湾建設局 八尋明彦・菅原邦彦・○黒沢忠男, エコー 宮崎和行・永松宏一
 (51) 越波による人の転倒限界条件およびその現地への適用 運輸省港湾技術研究所 高橋重雄・○遠藤仁彦・室善一朗
 (52) 浮上型振り子式波浪発電システムに関する基礎的実験 室蘭工業大学 近藤徹郎・藤間 聡・藤原 満・○古澤彰範

17:20~17:35 開会挨拶

海洋開発委員会 副委員長 原田 宏

第二会場(土木図書館・5号会議室)

9:10~10:30 (ブロック) (司会: 岡村, 伊藤)

- (53) 捨石防波堤の耐波安定性に及ぼす噛み合わせの効果 鹿児島大学 ○浅野敏之, 日立製作所 満 充師・日笠山努, 熊谷組 梅月誠人

●第18回海洋開発シンポジウム

- (54) 高比重消波ブロックの波浪安定性に関する研究
 北海道東海大学 ○竹田英章、北海道開発局 山本泰司・笹島隆彦・菊地聡一・水野雄三
- (55) 緩傾斜堤被覆ブロックの安定重量
 徳島大学 中野 晋・三井 宏、白野自動車工業 ○都 浩輔
- (56) 不規則波による潜堤被覆材の安定に関する研究
 北海道東海大学 竹田英章、北海道開発局 ○菊地聡一・木村克俊・笹島隆彦・水野雄三

10:30~10:40 休憩

10:40~12:00 (構造物)(司会:近藤, 山県)

- (57) 上下方向地震動に対する水中トンネルの応答特性
 北海道大学 山下俊彦・佐々木康彦、北海道開発局 水野雄三、熊谷組 ○山崎 晶、間組 黒崎和保
- (58) 大変形繰返し水平荷重を受ける砂地盤中の杭の挙動
 運輸省港湾技術研究所 ○菊池壽昭・高橋邦夫、日本鋼管 鈴木 操
- (59) 気泡モルタルを使用した護岸用軽量裏込め材の力学特性
 三井建設 栗原安男・○山本陽一・戸村豪治
- (60) 組合せ荷重を受けるケーソン 一捨て石マウンド系の破壊曲面
 京都大学 ○小林俊一・関口秀雄・J.A.M.Teunissen

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~14:20 (構造物)(司会:古賀, 山本)

- (61) 減衰装置付テンションレグプラットフォームの開発 一基本計画と減衰装置の性能試験結果一
 九州共立大学 ○片山正敏、三菱重工業 宇ノ木賢一
- (62) 水上ボーリングのためのスーパーファイ型足場槽について
 応用地質 福富幹男・横峯光昭・中澤 斉、ゼニライトパイ 麻生裕司・有村忠浩
- (63) 水中ストラット式構造物の実大規模構造体水平載荷試験について
 運輸省港湾技術研究所 高橋邦夫・清宮 理、新日本製鐵 ○佐藤光一
- (64) 潜堤を有する複断面防波堤の提案
 電力中央研究所 ○長谷川寛

14:20~14:30 休憩

14:30~15:50 (生物)(司会:作田, 橋本)

- (65) 浅海域の底生生物に対する環境改善を目的とした海底地形改善法
 大阪大学 ○小野正順・出口一郎・榎木 亨
- (66) 磯場の袋間を利用した増養殖水面の水利特性について
 北海道開発局 ○佐藤 仁・明田定満・谷野賢二
- (67) 魚礁から発生する水中音に関する実験的研究
 鳥取大学 ○松原雄平・野田英明
- (68) 人工磯浜の環境と生物分布に関する調査研究
 関西大学 ○島田広昭・鉄川 精・井上雅夫

15:50~16:00 休憩

16:00~17:00 (生物、環境)(司会:石井, 姫路)

- (69) 海洋牧場における魚群行動制御技術に関する研究 一水塊カーテンの水利特性と制御効果一
 東京水産大学 ○糸刈長敬・瀬戸雅文、福井県立大学 大竹臣哉・中村 充
- (70) 離岸堤設置に伴う生態系変化の予測手法
 建設省土木研究所 宇多高明・伊藤弘之・○小西正純
- (71) 潮汐の影響を受ける潟湖におけるミチゲーション
 東海大学 ○吉澤 裕

7. 懇親会:シンポジウム第1日目(6月24日(木))終了後、「懇親会」を実施致します。講演者の方々はもとより、聴講者の方々の多数の参加をお願い致します。なお、参加申込み、参加費は当日会場で申し受けます(参加費 3 000円の予定)。

土木学会出版案内

書 名	判型	頁数	定価	送料
海洋開発論文集(旧称 海洋開発シンポジウム論文集)				
第11回(1986年) Vol. 2	A4	174	4 635円	350円
第12回(1987年) Vol. 3	A4	214	4 635円	350円
第13回(1988年) Vol. 4	A4	342	5 150円	400円
第14回(1989年) Vol. 5	A4	314	4 500円	450円
第15回(1990年) Vol. 6	A4	364	5 000円	400円
第17回(1992年) Vol. 8	A4	492	6 500円	400円

お申込みは…社団法人土木学会 刊行物販売係 〒160 東京都新宿区四谷1丁目無番地
 TEL 03-3355-3441,内線144・145・146 郵便振替 東京6-16828

第19回海洋開発シンポジウム

▶ 6月23日(木)～24日(金)◀

下記により標記シンポジウムを開催致しますので、多数ご参加下さいますようお願い致します。

1. 主催：土木学会（担当：海洋開発委員会）
2. 期日：1994年6月23日(木)～24日(金)の2日間
3. 場所：土木学会土木図書館2階・講堂，5号会議室
4. 論文集：当日会場で実費頒布致します。(予価：6500円)
5. 参加方法：自由参加（参加費無料，当日直接ご来場下さい）
6. プログラム：1論文20分（発表15分，討議5分）

第1日目（6月23日(木)）

第一会場（土木図書館・講堂）

- 9：20～9：30 開会挨拶 海洋開発委員会委員長 酒匂敏次
- 9：30～10：50 （波・流れ）（司会：高山）
- (1) 海上風と風波の基礎特性について 運輸省港湾技術研究所 ○青野利夫・後藤智明
- (2) モルディヴ国マレ島の地形，波浪および海浜流の特性 建設省土木研究所 宇多高明，アイ・エヌ・イー 桜本 宏，PCI 折下定夫
- (3) 不等水深域における波・流れ共存場のモデル化 長崎大学 ○Md.H.Zaman・富樫宏由・余 錫平
- (4) 複合断面地形における規則波の砕波減衰過程に関する研究 横浜国立大学 権 赫珉・合田良実

10：50～11：00 休憩

11：00～12：00 （波）（司会：鹿島）

- (5) マリーナの静穏度及ばずスロープの影響に関する数値的検討 大阪大学 出口一郎，奥村組 ○森田修二
- (6) 樹木による風波の制御に関する実験的研究～フラジによる定形標～ 北海道工業大学 村木義男・大平正浩・○畠山典晴，北海道大学 佐伯 浩
- (7) グリーンの公式を用いた構造物回りの波の3次元変形と力 北海道大学 ○金戸俊道・加藤雅也・浜中建一郎

12：00～13：00 昼食・休憩

13：00～14：20 （波浪制御）（司会：佐伯）

- (8) 透過型防波堤を有する港湾での波浪変形計算と水理模型実験 運輸省港湾技術研究所 高山知司・鈴木康正・平石哲也，玉野総合コンサルタント ○森川高德
- (9) 低反射壁を有する動揺式防波堤の波浪制御効果について 愛媛大学 ○中村孝幸・Lee Huu Quy，トーニチコンサルタント 辻 満明，篠原金網 篠原耕一郎
- (10) 可撓性シートによる波浪制御特性について 北見工業大学 ○佐藤幸雄，東急建設 加藤雅也，北海道大学 浜中建一郎
- (11) エネルギーを用いる波浪制御技術のこころみー液状化消波システムの考察一 運輸省港湾技術研究所 高橋重雄・下迫健一郎・○山本 悟・三浦裕信

14：20～14：30 休憩

14：30～15：10 （洗掘）（司会：宇多）

- (12) 二基の大型円筒構造物周辺の局所洗掘の発生領域の予測に関する一検討 名古屋大学 岩田好一郎・○金 昌済・今井 聡，中部電力 宮池克人
- (13) 底棲生物の環境改善を目的とした洗掘促進工の平面的な配置法 大阪大学 ○小野正順・出口一郎・榎木 亨

15：10～15：30 休憩

15：30～17：20 （パネルディスカッション／生態系に配慮した沿岸域の開発技術について）（司会：酒匂）

パネリスト

- ①山本正昭氏 農林水産省水産庁水産工学研究所水産土木工学部開発システム研究室長
- ②小笹宏昭氏 運輸省港湾技術研究所特別研究官
- ③田中茂信氏 建設省土木研究所河川部海岸研究室長

第二会場（土木図書館・5号会議室）

9：30～10：50 （流れ）（司会：作田）

- (14) 黒潮流路変化に伴う伊勢湾周辺海域の潮位変動特性 岐阜工業高等専門学校 ○和田 清，日本テトラポッド 松園昌久
- (15) 沖合人工島が潮流に及ぼす影響について一模型実験と数値解析一 熊谷組 ○加来謙一・日向博文，建設技術研究所 小田 晃
- (16) 遊水部付き有孔堤の海水交換機能について 北海道開発局 ○佐藤 仁・明田定満・谷野賢二・小柳一利・宮部秀一，水産庁 神瀬 哲
- (17) 密度成層中のBubble Plumeの連行特性 宇都宮大学 池田裕一・○高橋和宏・須賀義三，埼玉大学 浅枝 隆

10：50～11：00 休憩

11：00～12：00 （水質・生態系）（司会：作田）

- (18) 衛星リモートセンシングによる長崎港の水質状況調査 長崎大学 後藤恵之輔・○全 炳徳・中村武弘
- (19) 波浪による二枚貝の挙動と減耗に関する実験的研究 北海道大学 山下俊彦・○松岡 学

●第19回海洋開発シンポジウムプログラム

(20) 漂砂移動とチョウセンハマグリが生息域の関係

建設省土木研究所 宇多高明, 茨城県 齊藤光司・横田喜一郎・大原 茂・川中島洋二

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~14:20 (環境・景観) (司会:伊藤)

(21) 磯浜海岸の環境と生物相に関する調査研究

関西大学 ○島田広昭・中村克彦・鉄川 精・井上雅夫

(22) 敦賀港低天端多自然型護岸の設計

運輸省第一港湾建設局 ○島田 敬・山口 豊・西田一彦

(23) ニューラルネットワークを用いた環境要因評価法

鳥取大学 ○松原雄平・野田英明

(24) 港湾形状の美観の開発設計への影響に関する一考察

日本大学 竹澤三雄・前野賢彦・日山泰明, 三井共同建設コンサルタント ○宮下 薫, 積水化学工業 松井義臣

14:20~14:30 休憩

14:30~15:30 (地域振興) (司会:樋口)

(25) 小規模漁村の経営基盤に関する一考察

日本大学 前野賢彦・○片野明良, 三井不動産建設 藤原伸治, 間組 遠藤芳輝・坂内孝博

(26) 都市臨海部の水辺空間における利用状況および利用者の意識—北九州市の公共マリーナにおけるアンケート調査結果—

九州共立大学 ○片山正敏

(27) 沿岸域開発のための海のイメージ調査

日本大学 竹澤三雄・前野賢彦・○高橋勇樹, 森本組 島木栄佳

15:30~17:20 第一会場にて(パネルディスカッション)実施

第2日目(6月24日(金))

第一会場(土木図書館・講堂)

9:30~10:50 (ブロック・被覆材) (司会:原田)

(28) 波の作用による消波ブロックの振動に関する実験的研究

名城大学 伊藤政博・○小川浩司・国枝圭介, ミタコンサルタント 村上 廣

(29) 階段護岸ブロックの耐波安定性に関する研究

愛媛大学 中村孝幸, 三次工業高校 河野幸浩, 三柱ブロック 大塚明人・○小野塚孝

(30) 不規則波による潜堤被覆材の安定に関する研究(第2報)

北海道東海大学 ○竹田英章, 北海道開発局 菊池聡一・木村克俊・笹島隆彦・水野雄三

(31) 大水深混成堤のマウンド被覆材の安定性に関する実験的研究

北海道開発局 ○木村克俊, 埼玉大学 谷本勝利, 運輸省港湾技術研究所 高橋重雄

10:50~11:00 休憩

11:00~12:00 (海底地盤) (司会:古賀)

(32) 海底底質の摩擦音圧レベルと粒径分布の関係について

元鹿兒島大学 ○間庭愛信, 鹿兒島大学 北村良介・長濱正健

(33) ケーソン式護岸背後の沈下災害に関する一実験

運輸省港湾技術研究所 高橋重雄・○下迫健一郎・山本 悟・善 功企・山崎浩之

(34) サクションアンカー周辺地盤の応答特性

舞鶴工業高等専門学校 ○高谷富也, 日本大学 前野賢彦, 運輸省港湾技術研究所 平石哲也・高山知司

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~14:20 (海水1) (司会:小田)

(35) Ice Gougingに関する実験的研究

北海道大学 ○大久保周一郎・國松 靖・原 文宏・山下俊彦・佐伯 浩

(36) フラットニング状態における鉛直方向水力の数値計算

パシフィックコンサルタンツ ○寺島貴志・中澤直樹, 北海道大学 佐伯 浩

(37) 波浪中の浮流式アイスブームの流水制御効果について

西村組 ○今泉 章・佐藤正樹, 秋田工業高等専門学校 榎 国夫, 北海道大学 原 文宏・佐伯 浩

(38) 特殊型Ice Boomの流水制御特性

北海道大学 國松 靖・大久保周一郎・大久保泰宏・佐伯 浩

14:20~14:30 休憩

14:30~15:50 (海水2) (司会:古賀)

(39) 上曲げ及び下曲げタイプの円錐脚型多脚氷海構造物に作用する氷荷重及びのモーメント氷荷重に関する氷海水槽模型実験

石川島播磨重工業 ○加藤一行・足立明弥・岸本弘晴・林口清次

(40) 波浪による流水の陸上への遡上高さについて

クマシロシステム設計 小浜 等, 北海道大学 高橋良正・國松 靖・佐伯 浩, 西村組 今泉 章

(41) 防波堤における越氷機構と氷盤の移動速度に関する研究

北海道大学 ○酒井裕二・高橋良正・三谷朋行・佐伯 浩

(42) 氷と諸材料間の凍着強度試験方法と凍着強度について

北海道大学 ○原 文宏・佐伯 浩, 秋田大学 石井千太郎, パシフィックコンサルタンツ 中沢直樹

15:50~16:00 休憩

16:00~17:00 (津波他) (司会:山本)

(43) 北海道南西沖地震津波の二・三の特徴について

運輸省港湾技術研究所 ○見上敏文・柴木秀之・後藤智明

(44) 南関東津波計算システムの開発

運輸省港湾技術研究所 柴木秀之・後藤智明, 運輸省第二港湾建設局 戸引 勲, エコー ○額田恭史

●第19回海洋開発シンポジウムプログラム

(45) 大村湾架橋に関する工学的検討 長崎大学 ○後藤恵之輔・陳 運明・全 炳徳, ダウ化工 佐野 修, 中央開発 中村裕昭

17:00~17:10 閉会挨拶

海洋開発委員会副委員長 原田 宏

第二会場 (土木図書館・5号会議室)

9:30~10:50 (波力・浮体) (司会: 木村)

(46) 孤立円柱に働く多方向波力に関する模型実験

運輸省港湾技術研究所 鈴木康正・○平石哲也・富田康大

(47) 円柱に作用する斜交波の波力に関する実験的研究

名古屋大学 ○姜 閔求・富田孝史・岡田全弘・岩田好一郎, 東洋建設 倉田克彦

(48) 係留部の摩擦を考慮した杭係留式浮体の線型動揺解析

大阪大学 ○金 憲泰・樫木 亨, 豊橋技術科学大学 青木伸一

(49) 航走波による係留浮体の共振応答に関する一考察

豊橋技術科学大学 ○青木伸一, 大阪大学 樫木 亨

10:50~11:00 休憩

11:00~12:00 (流速) (司会: 田中 (茂))

(50) 斜交波の水粒子速度に関する研究

名古屋大学 ○富田孝史・姜 閔求・岩田好一郎, 東洋建設 倉田克彦

(51) 超高速ビデオカメラを用いた透過性構造物内部の流体運動可視化に関する実験

大阪工業大学 ○井田康夫・須貝輝博, 大阪大学 樫木 亨

(52) 複数基の大口径円筒構造物周囲の流速場に関する研究

名古屋大学 金 昌済・○安部智彦・真田 武・今井 聡・岩田好一郎, 中部電力 宮池克人

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~14:20 (調査・施工) (司会: 高橋)

(53) 琵琶湖深浅測量の手引き

建設省土木研究所 宇多高明, 滋賀県 吉田隆昌・西嘉照毅, 建設技術研究所 小滝訓一

(54) 海洋工事汚濁防止膜の係留アンカーに関する一考察

日本大学 前野賢彦, 舞鶴工業高等専門学校 高谷富也, 海洋工事汚濁防止協会 ○西野好生・安井章雄

(55) 海洋工事汚濁防止膜への付着生物調査

日本大学 前野賢彦, 海洋工事汚濁防止協会 ○大久保茂樹・安井章雄

(56) 作業船の動揺計測装置の開発および現地実船実験

運輸省港湾技術研究所 上田 茂・白石 悟・○米山治男, 日本海上起重技術協会 谷口武志, トキメック 伊藤公明・小齊弥祐

14:20~14:30 休憩

14:30~15:50 (施工) (司会: 近藤)

(57) 緩傾斜護岸工法—その問題点と対策工法について—

香川県 ○杉浦国男

(58) 異型ブロック撤去装置 (チェーン式) の開発

運輸省第一港湾建設局 加藤久雄・中道正人・田室正秋, 東亜建設工業 日南田登志朗・○淵山省三

(59) 異型ブロック撤去装置 (グラフ式) の開発

運輸省第一港湾建設局 加藤久雄・中道正人・田室正秋, 五洋建設 近藤敏夫・中塩紘一,

日本テトラポッド 宮田康弘・今野正耕・○佐藤弘和

(60) プレキャストコンクリートブロックの海中接合に関する力学特性の研究

三井建設 ○栗原安男・跡部俊郎, 日本大学 木田哲量

15:50~16:00 休憩

16:00~17:00 (マリーナ他) (司会: 辰巳)

(61) 多連結型マリーナ用浮き棧橋の開発に関する実験的研究

ニッタ ○山本 剛, 鳥取大学 野田英明・松原雄平・黒岩正光・上原義正, 釜山水産大学 尹 吉秀, ウエスコ 武内孝徳

(62) 簡易浮き駐車場の水上組立および車両積載実験

ダウ化工 ○佐野 修, 長崎大学 後藤恵之輔

(63) マリーナの係留保管料金の設定手法に関する研究

東急建設 ○渡会英明

7. 懇親会: シンポジウム1日目(6月23日(木))終了後, 土木図書館・5号会議室(第二会場)において「懇親会」を開催致しますので, 講演者の方々はもとより, 聴講者の方々の多数のご参加をお願い致します。

なお, 参加申込み, 参加費は当日シンポジウム会場受付にて申し受けます(参加費: ¥3,000の予定)。

第20回海洋開発シンポジウム

▶ 6月22日(木)～23日(金) ◀

下記により標記シンポジウムを開催致しますので、多数ご参加下さいませようお願い致します。

1. 主催：土木学会 (担当：海洋開発委員会)
2. 期 日：1995年6月22日(木)～23日(金)の2日間
3. 場 所：(社)土木学会土木図書館2階・講堂，5号会議室
4. 論文 集：当日会場で実費頒布致します。(予価：6,500円)
5. 参加 方法：自由参加 (参加費無料，当日直接ご来場下さい)
6. プログラム：1 論文20分 (発表15分，討議5分)

第1日目 (6月22日(木))

第一会場 (土木図書館・講堂)

9:00～9:10 開会挨拶

海洋開発委員会委員長 酒匂敏次

9:10～10:30 (波浪) (司会：田中(茂)，矢島)

- (1) 修正グリーン関数の波動場への適用性について
- (2) 遠心力場における進行波造波システムの開発
- (3) 港内における航走波の簡易解析手法
- (4) 画像処理による碎波時の戻り流れの影響について

北海道大学 ○折橋恒春・渡辺靖憲，北海道東海大学 浜中建一郎
 京都大学 関口秀雄・北 勝利・○佐々真志
 奥村組 ○森田修二，大阪大学 榎木 亨・出口一郎・奥田晋史
 北海道大学 ○渡部靖憲・細川裕希・佐伯 浩

10:30～10:40 休憩

10:40～12:00 (波浪制御) (司会：山本，石井)

- (5) 杭式スリット消波構造物の反射率に関する模型実験
- (6) 円柱群による風波の制御に関する実験的研究
- (7) 可撓性シートによる多スパンの場合の波浪制御特性について
- (8) クレセント型潜堤およびデルタ型リーフによるサーフィン共存のための波浪制御

川崎製鉄 ○島田潤一・塩田啓介，沿岸開発技術センター 今堀宏之
 北海道工業大学 村木義男・畠山典晴，北海道大学 佐伯 浩
 北見工業大学 ○佐藤幸雄・堀田幸宏，東急建設 加藤雅也
 徳島大学 ○中野 晋・三井 宏・三島豊秋

12:00～13:00 昼食・休憩

13:00～14:20 (底面せん断力と海浜変形) (司会：高山，田中(茂))

- (9) 交差する波と流れによる底面せん断応力経時変化の簡単な計算法
- (10) 洞沼親沢鼻砂嘴の湖浜特性に関する一考察
- (11) 台風26号に起因する湖水水位の上昇と風波による洞沼親沢鼻の護岸の被災

東北大学 ○田中 仁

- (12) 鉤状砂嘴の平面状の一般化表示

建設省土木研究所 宇多高明，東海大学 小菅 晋・松田 勝・篠崎 剛
 建設省土木研究所 宇多高明・山本幸久，ゼックス ○小田切健

14:20～14:30 休憩

14:30～15:30 (海浜変形) (司会：鹿島，酒井)

- (13) サンゴ洲島の形成機構に関する実験的研究

建設省土木研究所 宇多高明，東海大学 小菅 晋，アルファ水工コンサルタント ○鈴木将之

- (14) 前浜の狭い海岸でのヘッドランド(人工岬)建設に伴って生ずる問題とその解決法—島根県持石海岸を例として—

建設省土木研究所 宇多高明，アイ・エヌ・エー ○五十嵐竜行

- (15) 空中写真による津波牛臥海岸のヘッドランド周辺の海岸調査

建設省土木研究所 ○宇多高明，静岡県土木部 戸塚昌久

15:30～18:00 (特別企画) (司会：酒匂，山本)

- ①関東大震災
- ②北海道南西沖地震
- ③阪神大震災
- ④地震のメカニズム
- ⑤ディスカッション

海上保安庁水路部海洋研究室主任研究官 岩淵 洋氏
 北海道開発局港湾部港湾対策官 関口信一郎氏
 運輸省港湾技術研究所構造部長 稲富隆昌氏
 東京大学地震研究所助教授 武尾 美氏

第二会場 (土木図書館・5号会議室)

9:10～10:30 (流れと水質) (司会：伊藤，木村)

- (16) 人工衛星リモートセンシングによる長崎県・大村湾内の海流調査と水理模型の相似性確認への応用

長崎県工業技術センター ○兵頭竜二・田中 稔，長崎大学 後藤恵之助・全 炳徳

- (17) CCDカラーセンサーによる大村湾の水質監視

長崎大学 ○全 炳徳・後藤恵之輔，長崎県工業技術センター 田中 稔

- (18) ラグランジュ的粒子追跡による広島湾奥部の海水交換に関する研究

長岡技術科学大学 西川 誠・早川典生，アイ・エヌ・エー 犬飼直之，通産省中国工業技術研究所 宝田盛康・○細山田得三

- (19) 数値計算による大阪湾の海水交換に関する研究—兵庫県南部地震が大阪湾の環境に及ぼす影響について—

アイ・エヌ・エー ○犬飼直之，長岡技術科学大学 早川典生，通産省中国工業技術研究所 宝田盛康

10:30～10:40 休憩

10:40～12:00 (環境と生物) (司会：酒井，山下)

- (20) 北部九州の沿岸域における海塩粒子の発生に関する計測調査—北九州地区の海岸線近傍における計測結果—

九州共立大学 ○片山正敏

●第20回海洋開発シンポジウムプログラム

- (21) 自然環境と調和した海洋構造物およびその工法について (北海道寿都漁港の防波堤計画を例として)
漁港漁村建設技術研究所 高木伸雄・○本田由紀夫
- (22) 東京湾奥部の浅場と生物生息との関連性について
東京都港湾局 ○和野信市, 三洋テクノマリ 飯島真治, 日本大学 寺中啓一郎
- (23) 魚類の蠕集行動のシミュレーションに関する研究
鳥取大学 松原雄平・野田英明, 山陽電気鉄道 若松哲郎

12:00~13:00 昼食・休憩

- 13:00~14:20 (生物) (司会:佐伯, 古川)
- (24) 水産協調型人工リーフの形状の提案
漁港漁村建設技術研究所 高木伸雄・○加藤広之
- (25) コンクリート構造物への海藻着生について
北海道開発局 明田定満・谷野賢二
- (26) 汚濁防止膜の設置環境と生物付着について
日本大学 前野賢彦・○石川元康, 海洋工事汚濁防止協会 田中克往・長屋和則・川本博文
- (27) 人工磯の付着生物に及ぼす造成素材の影響
関西大学 島田広昭・○中村克彦・鉄川 精・井上雅夫

14:20~14:30 休憩

- 14:30~15:30 (漁村開発と安全性) (司会:木村, 樋口)
- (28) 道直漁港養殖支援基地構想 (Mランド構想)
北海道開発局 長野 章・小田勝也, 北日本港湾コンサルタント 大塚夏彦, 寒地港湾技術研究センター ○木村統久
- (29) 小規模漁村開発における交通問題に関する一考察
日本大学 前野賢彦・竹澤三雄・○酒井寿彰, 横須賀市役所 重田英明
- (30) 北海道の港湾・漁港における海中転落事故特性について
北海道開発局 ○遠藤仁彦・笹島隆彦

15:30~18:00 第一会場にて (特別企画)

第2日目 (6月23日 (金))

第一会場 (土木図書館・講堂)

- 9:10~10:30 (越波と耐波特性) (司会:石井, 原田)
- (31) 高比重消波ブロック被覆堤の水理特性
日本テトラポッド ○佐藤弘和・半沢 稔・豊田裕作・松本 朗・豊饒智樹・野口正昭
- (32) 人工リーフの耐波安定性に及ぼす開口部の効果について
愛媛大学 中村孝幸, 立興建設 家田貴之, 三柱ブロック 大塚明人・小野塚孝
- (33) 低天端型防波護岸の越波に関する一実験
運輸省港湾技術研究所 高橋重雄・鈴木高二朗・山本 悟・○三浦裕信
- (34) 海岸保全のための波浪・越波量算定モデル~南太平洋クック諸島を例として~
東京都立大学 梅山元彦

10:30~10:40 休憩

- 10:40~12:00 (海底地盤とアンカー) (司会:奥村, 古金)
- (35) 沖積海性粘土の原位置圧パラメータの推定法
防衛大学校 ○正垣孝晴
- (36) 圧密沈下挙動の予測精度に及ぼす試料の乱れの影響
防衛大学校 正垣孝晴・○金子 操・茂龍勇人・木暮敬二
- (37) 摩擦型アンカー周辺地盤の応答特性
日本大学 ○前野賢彦, 舞鶴工業高等専門学校 高谷富也, 運輸省港湾技術研究所 平石哲也・高山知司
- (38) 汚濁防止膜の重力式係留アンカーの応答特性
日本大学 前野賢彦, 舞鶴工業高等専門学校 高谷富也, 海洋工事汚濁防止協会 ○村川 博・川本博文

12:00~13:00 昼食・休憩

- 13:00~14:20 (海水) (司会:辰巳, 奥村)
- (39) Ice Gougingのメカニズム
北海道大学 木岡信治・佐伯 浩, 北海道東海大学 水野泰宏
- (40) 海水盤の移動による自然石の摩耗に関する研究
北海道大学 花田真州・原文宏・佐伯 浩, 大成建設 伊藤喜栄
- (41) 杭構造物に作用する鉛直方向氷力の低減方法について
パシフィックコンサルタンツ 寺島貴志・中沢直樹, 北海道大学 木岡信治・渡部靖憲
- (42) 現地海水盤の強度分布特性について
清水建設 竹内貴弘・赤川 敏・岩井俊之

14:20~14:30 休憩

- 14:30~15:50 (マリナー) (司会:小田, 影山)
- (43) 都市臨海部の水辺空間における利用状況および利用者の意識~福岡市の民間マリナーにおけるアンケート調査結果~
九州共立大学 ○片山正敏
- (44) 寒冷地に建設されるマリナーの設計方法について
北海道開発局 笹島隆彦・水野雄三, パシフィックコンサルタンツ ○寺島貴志, 西村組 河合邦広, 北海道大学 佐伯 浩
- (45) マリナーの係留保管料金設定に関する問題点~建設原価償還を前提にした場合~
東急建設 渡会英明

15:50~16:00 休憩

- 16:00~17:20 (その他1) (司会:原田, 高山)
- (46) 深浅測量の精度およびデータの分析法に関する一考察
建設省土木研究所 宇多高明, 建設技術研究所 富士川洋一・○戸川光司
- (47) 脚柱型離岸堤に付設する振り子式波浪発電装置の性能
室蘭工業大学 ○長谷川寛也・近藤徹郎, 戸田建設 梅田 宏・西牧 均
- (48) 水中レーザー視認装置の開発
運輸省第二港湾建設局 高橋英俊, 運輸省第一港湾建設局 加藤久雄・中道正人・増門孝一, 石川島播磨重工業 剣持庸一・斉藤利貴・高橋義明・石田司郎, アイ・イー・エム 朝妻春和, 石川島システムテクノロジー 町田生五月

●第20回海洋開発シンポジウムプログラム

(49) 海水盤を利用した冬期レクリエーションの安全性に関する研究 北海道大学 ○大久保泰宏・渡部靖憲・木岡信治・佐伯 浩

17:20~17:30 閉会挨拶

海洋開発委員会副委員長 原田 宏

第二会場(土木図書館・5号会議室)

9:10~10:30 (波力)(司会:宇多,作田)

(50) 急勾配斜面上の防波堤に作用する衝撃波力と消波ブロックの安定性について

北海道東海大学 竹田英章, 北海道開発局 ○山本泰司・木村克俊・笹島隆彦

(51) SFIBに作用する波力

西村組 佐藤正樹・今泉 彰・河合邦広, 北海道大学 高橋良正・佐伯 浩

(52) 半球型底設魚礁の波圧分布に関する実験的研究

西松建設 西田秀紀・西平福宏, 鳥取大学 野田英明・松原雄平

(53) 釜石湾口防波堤に作用する多方向波力に関する模型実験

運輸省港湾技術研究所 鈴木康正・○藤咲秀可・平石哲也, 運輸省第二港湾建設局 川田 貢・小島 晃

10:30~10:40 休憩

10:40~12:00 (外力と浮体)(司会:作田,佐伯)

(54) 外洋型オイルフェンスにおける衝撃展張力の発生限界

大阪大学 ○安 成模・榎木 亨, 豊橋技術科学大学 青木伸一

(55) 弾性チェーンによる係船ブイ張力の低減効果に関する実験

運輸省港湾技術研究所 ○平石哲也・富田康大, 沖縄開発庁 宮崎祥一

(56) 浮体の波浪動揺に及ぼす係留系の非線形効果について

愛媛大学 ○中村孝幸・Le Huu Quy

(57) マリーナの浮桟橋の動揺及び断面力に関する一考察

運輸省港湾技術研究所 ○白石 悟・米山治男, 日本港湾コンサルタント 横井和幸

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~14:20 (浮体)(司会:田中(則),近藤)

(58) 独立カラム型浮体基礎橋梁の波浪応答に及ぼす浮体基礎形状の効果

京都大学 宇都宮智昭・○高須賀文広, 建設技術研究所 伊藤恭平

(59) 苫小牧東港における船体動揺に関する現地観測

北海道開発局 ○神谷昌文・瀧美洋一・菅沼史典・小泉信男

(60) 水平板によるポンツーンの動揺制御に関する基礎実験

日本大学 ○落合 実・遠藤茂勝

(61) 多連結型マリーナ用浮き桟橋の波浪応答計算手法に関する研究

八千代エンジニアリング ○上原義正, ニッタ 山本 剛, 鳥取大学 野田英明・松原雄平・黒岩正光, 釜山水産大学校 尹 吉秀

14:20~14:30 休憩

14:30~15:50 (浮体とその他の構造物)(司会:古川,酒匂)

(62) 弾性浮体下の波の理論一波数の計算プログラムと算定図一

京都大学 ○岡瀬 肇・渡辺英一・宇都宮智昭・沖慎一郎

(63) 大規模付体の波浪中弾性挙動の実験と解析

新日本製鐵 太田英美・関田欣治・○中井幸治, 京都大学 渡辺英一・宇都宮智昭

(64) 浮力を増強したスパーブイ型海上足場橋について

応用地質 福富幹男・横峯光昭・○中沢 斉・原田純一, セニライトブイ 麻生裕司・有村忠浩

(65) サクションの効果を用いたケーソン構造物の周波数応答特性

舞鶴工業高等専門学校 ○高谷富也, 日本大学 前野賢彦

15:50~16:00 休憩

16:00~17:00 (その他2)(司会:近藤,田中(則))

(66) 海岸における市民の安全性に関する一調査

運輸省第二港湾建設局 塩見雅樹・戸引 勲・太田耕米, 運輸省港湾技術研究所 高橋重雄・鈴木高二朗・○岡村知光・蓮見 隆

(67) 一樣密度におけるエアリフトの揚水特性に関する基礎的研究

宇都宮大学 池田裕一・○木下靖貴・須賀堯三

(68) 伊勢湾における木曾三川洪水流の流出過程と残差流

岐阜工業高等専門学校 ○和田 清, 中部電力 杉山陽一

7. シンポジウム: 第1日目 6月22日(木) 終了後、「懇親会」を開催致します。講演者の方々はもとより、聴講者の方々の多数のご参加をお願いいたします。参加申込み、参加費は当日会場にて申し受けます。(参加費: 3,000円の予定)

刊行物案内

・第19回土木情報システムシンポジウム 講演集 (129頁)

・1994年土木情報システム 論文集 (110頁)

〈B5判 2冊 1セット 定価5,000円(〒480円)〉

申込先: 土木学会刊行物販売係 FAX 03-5379-2769

(本号貼付の『図書購入申込書』にて、現金書留またはFAXにてお申込み下さい。前金が原則です)